

2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社

コード番号 8729 URL <https://www.sonyfh.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 茂

問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 長谷川 康生 TEL 03-5290-6500 (代表)

四半期報告書提出予定日 2019年11月22日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	894,498	3.9	59,696	26.4	40,450	27.3
2019年3月期中間期	860,895	21.5	47,228	44.6	31,770	47.1

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 51,859百万円 (170.0%) 2019年3月期中間期 19,205百万円 (△22.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	92.98	92.96
2019年3月期中間期	73.04	73.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	14,143,342	681,612	4.8
2019年3月期	13,468,215	656,846	4.9

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 679,367百万円 2019年3月期 654,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	62.50	62.50
2020年3月期	-	0.00	-	-	-
2020年3月期（予想）	-	-	-	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,690,000	3.7	98,000	4.4	65,000	4.7	149.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2020年3月期中間期	435,087,405株	2019年3月期	435,062,983株
2020年3月期中間期	37,425株	2019年3月期	37,425株
2020年3月期中間期	435,033,699株	2019年3月期中間期	435,006,128株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想等の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績見通し等の将来に関する記述のご利用に当たっての注意事項等については、14ページの「注意事項」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 中間連結財務諸表及び主な注記	
(1) 中間連結貸借対照表	2
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)	10
(セグメント情報)	11
2. 補足情報	
2019年度中間期連結業績およびソニー生命の2019年9月末MCEV	15

※ 当社は、2019年度中間期連結業績についての機関投資家・アナリスト向けのカンファレンスコールを以下のとおり開催する予定です。当カンファレンスコールの様態については、開催後に質疑応答の要旨を当社ホームページ（下記URL ご参照）に掲載するとともに、音声配信も行う予定です。

「2019年度中間期連結決算説明会」
(2019年度中間期連結業績およびソニー生命の2019年9月末MCEV)

開催予定日時 : 2019年11月12日（火）16:30～

当社ホームページURL : <https://www.sonyfh.co.jp/>

※ ソニー生命保険株式会社（以下「ソニー生命」）、ソニー損害保険株式会社（以下「ソニー損保」）、ソニー銀行株式会社（以下「ソニー銀行」）は、本日それぞれ2019年度中間期業績を発表しておりますので、各社ホームページも併せてご参照ください（当社ホームページからもご参照いただけます）。

ソニー生命ホームページURL : <https://www.sonylife.co.jp/>

ソニー損保ホームページURL : <https://www.sonysonpo.co.jp/>

ソニー銀行ホームページURL : <https://sonybank.net/>

1. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	415,894	449,555
コールローン及び買入手形	93,700	87,000
買入金銭債権	4,916	3,955
金銭の信託	291,324	291,872
有価証券	10,373,188	10,926,860
貸出金	1,942,546	2,043,079
有形固定資産	104,128	104,905
無形固定資産	43,909	45,723
再保険貸	1,341	852
外国為替	8,471	9,377
その他資産	159,361	150,495
退職給付に係る資産	3,476	3,751
繰延税金資産	27,556	27,555
貸倒引当金	△1,602	△1,643
資産の部合計	13,468,215	14,143,342
負債の部		
保険契約準備金	9,479,071	9,900,691
支払備金	78,285	80,603
責任準備金	9,396,241	9,815,653
契約者配当準備金	4,544	4,434
代理店借	2,073	2,110
再保険借	5,769	4,897
預金	2,302,313	2,365,410
コールマネー及び売渡手形	130,611	195,713
借入金	203,871	203,964
外国為替	244	639
社債	20,000	20,000
その他負債	578,477	678,026
賞与引当金	4,377	3,992
退職給付に係る負債	34,081	34,589
特別法上の準備金	50,343	51,572
価格変動準備金	50,343	51,572
繰延税金負債	24	12
再評価に係る繰延税金負債	109	109
負債の部合計	12,811,368	13,461,730

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,963	19,994
資本剰余金	191,193	191,224
利益剰余金	319,886	333,148
自己株式	△55	△55
株主資本合計	530,987	544,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,800	139,857
繰延ヘッジ損益	△1,077	△1,169
土地再評価差額金	△2,439	△2,439
退職給付に係る調整累計額	△1,470	△1,194
その他の包括利益累計額合計	123,812	135,054
新株予約権	149	181
非支配株主持分	1,896	2,063
純資産の部合計	656,846	681,612
負債及び純資産の部合計	13,468,215	14,143,342

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	860,895	894,498
生命保険事業	777,970	805,727
保険料等収入	540,924	664,570
保険料	539,796	663,440
再保険収入	1,128	1,129
資産運用収益	231,430	134,155
利息及び配当金等収入	81,806	88,105
金銭の信託運用益	2,246	2,282
売買目的有価証券運用益	—	70
有価証券売却益	3,316	2,317
為替差益	21,398	—
その他運用収益	—	1
特別勘定資産運用益	122,662	41,377
その他経常収益	5,614	7,000
損害保険事業	57,761	60,671
保険引受収益	56,552	59,345
正味収入保険料	56,519	59,307
積立保険料等運用益	32	38
資産運用収益	1,172	1,302
利息及び配当金収入	678	668
有価証券売却益	526	672
積立保険料等運用益振替	△32	△38
その他経常収益	36	23
銀行事業	21,911	24,443
資金運用収益	15,433	16,934
貸出金利息	8,627	9,170
有価証券利息配当金	6,771	7,726
コールローン利息及び買入手形利息	0	0
預け金利息	31	31
その他の受入利息	3	5
役務取引等収益	4,042	5,508
その他業務収益	2,133	1,884
その他経常収益	301	116
その他	3,251	3,656
その他経常収益	3,251	3,656

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常費用	813,666	834,802
生命保険事業	741,913	758,168
保険金等支払金	200,482	222,613
保険金	45,222	47,081
年金	6,347	7,174
給付金	43,073	53,625
解約返戻金	98,856	108,017
その他返戻金	1,928	1,820
再保険料	5,054	4,894
責任準備金等繰入額	426,877	415,119
支払備金繰入額	3,726	1,834
責任準備金繰入額	423,150	413,284
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	26,654	22,024
支払利息	577	2,210
売買目的有価証券運用損	11	—
有価証券売却損	34	—
有価証券評価損	4,026	2,991
金融派生商品費用	19,704	4,251
為替差損	—	10,552
貸倒引当金繰入額	1	26
貸貸用不動産等減価償却費	800	811
その他運用費用	1,497	1,180
事業費	71,372	78,468
その他経常費用	16,526	19,942
損害保険事業	51,929	54,487
保険引受費用	38,733	40,274
正味支払保険金	26,830	28,821
損害調査費	4,031	4,269
諸手数料及び集金費	625	573
支払備金繰入額	1,782	483
責任準備金繰入額	5,463	6,127
資産運用費用	1	0
有価証券売却損	0	—
その他運用費用	1	0
営業費及び一般管理費	13,193	14,209
その他経常費用	1	3

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
銀行事業	16,177	17,957
資金調達費用	3,993	4,813
預金利息	3,139	3,923
コールマネー利息及び売渡手形利息	3	181
売現先利息	64	171
借用金利息	0	0
社債利息	6	6
金利スワップ支払利息	775	525
その他の支払利息	3	4
役務取引等費用	2,778	3,378
その他業務費用	106	1
営業経費	9,091	9,706
その他経常費用	207	57
その他	3,646	4,188
その他経常費用	3,646	4,188
経常利益	47,228	59,696
特別利益	0	0
固定資産等処分益	0	0
特別損失	1,115	1,544
固定資産等処分損	51	51
減損損失	10	15
特別法上の準備金繰入額	1,053	1,228
価格変動準備金繰入額	1,053	1,228
その他特別損失	—	249
契約者配当準備金繰入額	62	128
税金等調整前中間純利益	46,052	58,023
法人税及び住民税等	14,659	21,267
法人税等調整額	△498	△3,860
法人税等合計	14,160	17,406
中間純利益	31,891	40,616
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	120	165
親会社株主に帰属する中間純利益	31,770	40,450

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	31,891	40,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,192	10,846
繰延ヘッジ損益	236	△92
退職給付に係る調整額	269	278
持分法適用会社に対する持分相当額	—	210
その他の包括利益合計	△12,686	11,243
中間包括利益	19,205	51,859
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	19,083	51,692
非支配株主に係る中間包括利益	122	166

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,927	191,157	283,911	△55	494,941
当中間期変動額					
新株の発行	35	35	—	—	71
剰余金の配当	—	—	△26,099	—	△26,099
親会社株主に帰属する 中間純利益	—	—	31,770	—	31,770
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	35	35	5,671	—	5,742
当中間期末残高	19,963	191,193	289,582	△55	500,684

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	133,991	△902	△2,439	△1,929	128,719	97	1,648	625,406
当中間期変動額								
新株の発行	—	—	—	—	—	—	—	71
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△26,099
親会社株主に帰属する 中間純利益	—	—	—	—	—	—	—	31,770
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	△13,192	236	—	268	△12,687	20	122	△12,545
当中間期変動額合計	△13,192	236	—	268	△12,687	20	122	△6,802
当中間期末残高	120,798	△666	△2,439	△1,660	116,032	117	1,770	618,604

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,963	191,193	319,886	△55	530,987
当中間期変動額					
新株の発行	31	31	—	—	62
剰余金の配当	—	—	△27,189	—	△27,189
親会社株主に帰属する 中間純利益	—	—	40,450	—	40,450
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当中間期変動額合計	31	31	13,261	—	13,324
当中間期末残高	19,994	191,224	333,148	△55	544,312

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	128,800	△1,077	△2,439	△1,470	123,812	149	1,896	656,846
当中間期変動額								
新株の発行	—	—	—	—	—	—	—	62
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△27,189
親会社株主に帰属する 中間純利益	—	—	—	—	—	—	—	40,450
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	11,057	△92	—	276	11,241	32	166	11,441
当中間期変動額合計	11,057	△92	—	276	11,241	32	166	24,765
当中間期末残高	139,857	△1,169	△2,439	△1,194	135,054	181	2,063	681,612

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、クレジットカード決済事業会社であるSmartLink Network Europe B.V.が、新規設立により、当中間連結会計期間から新たに連結の範囲に含まれております。同社の業績については、中間連結損益計算書上、「銀行事業」に含めて区分しております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、ソニー生命保険株式会社、ソニー損害保険株式会社、ソニー銀行株式会社、ソニー・ライフケア株式会社及びソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社を直接の子会社とする金融持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。傘下の子会社は、保険業法及び銀行法等の業種特有の規制環境の下にあり、各子会社においてそれぞれの経営戦略等を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は傘下の子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、そのうち「生命保険事業」、「損害保険事業」及び「銀行事業」の3つを報告セグメントとしております。

- (i) 「生命保険事業」は、生命保険業を行っており、ソニー生命保険株式会社、ソニーライフ・エイゴン生命保険株式会社、SA Reinsurance Ltd. の3社で構成されております。
- (ii) 「損害保険事業」は、損害保険業を行っており、ソニー損害保険株式会社1社で構成されております。
- (iii) 「銀行事業」は、銀行業等を行っており、ソニー銀行株式会社、ソニーペイメントサービス株式会社、SmartLink Network Hong Kong Limited、SmartLink Network Europe B.V. の4社で構成されております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	生命保険 事業	損害保険 事業	銀行事業	計		
経常収益(注2)						
(1) 外部顧客への経常収益	777,970	57,761	21,911	857,643	3,251	860,895
(2) セグメント間の内部経常 収益	1,402	0	126	1,530	—	1,530
計	779,373	57,762	22,038	859,173	3,251	862,425
セグメント利益	37,421	5,449	4,669	47,540	△394	47,145
セグメント資産	10,068,492	210,016	2,795,224	13,073,734	21,995	13,095,729
その他の項目						
減価償却費(注3)	3,775	1,211	1,253	6,239	306	6,546
利息及び配当金等収入 又は資金運用収益	81,806	679	15,433	97,919	1	97,920
支払利息又は資金調達費用	577	—	4,032	4,610	234	4,845
持分法投資利益又は損失 (△)	△400	—	—	△400	—	△400
持分法適用会社への投資額	11,919	—	—	11,919	—	11,919
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注4)	2,763	2,674	1,476	6,913	79	6,992

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業及びベンチャーキャピタル事業であります。

2 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

3 減価償却費には長期前払費用等の償却額が含まれております。

4 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用等の増加額が含まれております。

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	生命保険 事業	損害保険 事業	銀行事業	計		
経常収益（注2）						
(1) 外部顧客への経常収益	805,727	60,671	24,443	890,842	3,656	894,498
(2) セグメント間の内部経常 収益	1,225	0	137	1,363	—	1,363
計	806,953	60,672	24,580	892,206	3,656	895,862
セグメント利益	48,742	5,770	5,627	60,140	△532	59,607
セグメント資産	10,897,894	225,313	3,025,065	14,148,273	24,758	14,173,031
その他の項目						
減価償却費（注3）	4,432	1,193	1,336	6,962	335	7,298
利息及び配当金等収入 又は資金運用収益	88,105	668	16,934	105,707	1	105,709
支払利息又は資金調達費用	2,210	—	4,851	7,061	282	7,344
持分法投資利益又は損失 (△)	64	—	—	64	—	64
持分法適用会社への投資額	13,994	—	—	13,994	—	13,994
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額（注4）	5,259	2,026	851	8,137	1,763	9,901

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業及びベンチャーキャピタル事業であります。

2 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

3 減価償却費には長期前払費用等の償却額が含まれております。

4 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用等の増加額が含まれております。

3 報告セグメント合計額と中間連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と中間連結損益計算書の経常収益計上額

（単位：百万円）

経常収益	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
報告セグメント計	859,173	892,206
「その他」の区分の経常収益	3,251	3,656
セグメント間取引の調整額	△1,530	△1,363
中間連結損益計算書の経常収益	860,895	894,498

(2) 報告セグメントの利益の合計額と中間連結損益計算書の経常利益計上額

(単位：百万円)

利益	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
報告セグメント計	47,540	60,140
「その他」の区分の損益	△394	△532
事業セグメントに配分していない損益（注）	82	88
中間連結損益計算書の経常利益	47,228	59,696

(注) 主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る損益であります。

(3) 報告セグメントの資産の合計額と中間連結貸借対照表の資産計上額

(単位：百万円)

資産	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
報告セグメント計	13,073,734	14,148,273
「その他」の区分の資産	21,995	24,758
セグメント間取引の調整額	△66,917	△73,676
事業セグメントに配分していない資産（注）	33,205	43,987
中間連結貸借対照表の資産	13,062,017	14,143,342

(注) 主として持株会社（連結財務諸表提出会社）に係る資産であります。

(4) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の中間連結財務諸表計上額

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		中間連結財務諸表計上額	
	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
減価償却費	6,239	6,962	306	335	20	24	6,567	7,323
利息及び配当金等収入 又は資金運用収益	97,919	105,707	1	1	△0	△0	97,920	105,709
支払利息又は資金調達費用	4,610	7,061	234	282	△39	△37	4,806	7,306
持分法投資利益又は損失 (△)	△400	64	—	—	—	—	△400	64
持分法適用会社への投資額	11,919	13,994	—	—	—	—	11,919	13,994
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	6,913	8,137	79	1,763	24	8	7,017	9,910

当社の連結業績※は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニー株式会社が開示する連結業績の準拠する米国の会計原則とは異なります。

※当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連結：ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
ソニー生命保険株式会社
ソニー損害保険株式会社
ソニー銀行株式会社
ソニーペイメントサービス株式会社
SmartLink Network Hong Kong Limited
SmartLink Network Europe B.V.*
ソニー・ライフケア株式会社
ライフケアデザイン株式会社
プラウドライフ株式会社
ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社*
SFV・GB投資事業有限責任組合*
持分法適用：ソニーライフ・エイゴン生命保険株式会社
SA Reinsurance Ltd.

* ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社が、2019年3月期 第2四半期連結会計期間より、SFV・GB投資事業有限責任組合が2019年3月期 第4四半期連結会計期間より、SmartLink Network Europe B.V.が2020年3月期 第2四半期連結会計期間より、新たに連結範囲に含まれております。

注意事項

本資料に記載されている、当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しや試算です。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの見通しまたは試算に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社グループの経営者の仮定、決定ならびに判断に基づいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみには全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、当社グループが将来の見通しや試算を見直して改訂するとは限りません。当社グループはそのような義務を負いません。また、本資料は日本国内外を問わずいかなる投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものでもありません。

2. 補足情報

補足情報（プレゼンテーション資料）の目次

2019年度中間期 連結業績およびソニー生命の2019年9月末MCEV

2019年度中間期 連結業績	3
2019年度 連結業績予想	18
ソニー生命の2019年9月末MCEV	20
Appendix	23

【プレゼンテーション資料】



2019年度中間期 連結業績および ソニー生命の2019年9月末MCEV

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
2019年11月12日

AGENDA

2019年度中間期 連結業績	P. 3
2019年度 連結業績予想	P. 18
ソニー生命の2019年9月末MCEV	P. 20
Appendix	P. 23

免責事項：

このプレゼンテーション資料に記載されている、ソニーフィナンシャルグループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しや試算です。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの見通しまたは試算に関する情報は、現在入手可能な情報から得られたソニーフィナンシャルグループの経営者の仮定、決定ならびに判断に基づいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、ソニーフィナンシャルグループが将来の見通しや試算を見直して改訂するとは限りません。ソニーフィナンシャルグループはそのような義務を負いません。また、このプレゼンテーション資料は日本国内外を問わずいかなる投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものでもありません。

※本資料掲載情報は、特に記載のない限り、数値は表示単位未満は切捨て、比率や増減率は四捨五入で表示。

また、増減率が1,000%を超える場合や比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合は「-」表示。

※「ライフプランナー」はソニー生命の登録商標。



2019年度中間期 連結業績

決算のポイント



- ◆ 主要3事業とも、2019年度上期の経常収益・経常利益が想定を上回り、連結業績は通期予想を上回る進捗。
- ◆ ソニー生命の2019年度上期の新契約高は、家族収入保険の販売減少により、前年同期に比べ減少。経常利益は、新契約高が減少したことによる新契約獲得にかかる費用の減少などにより増益。

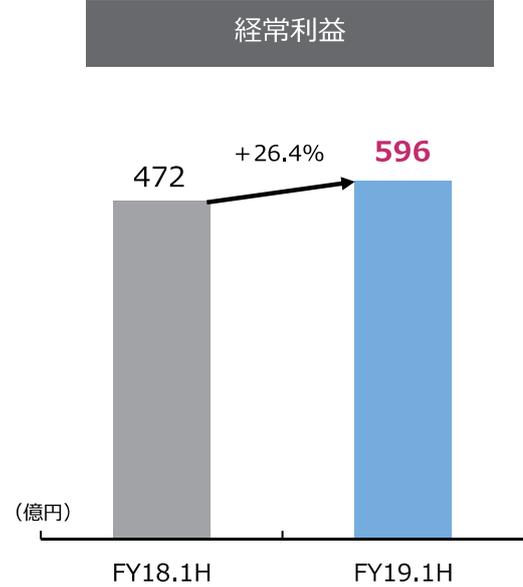
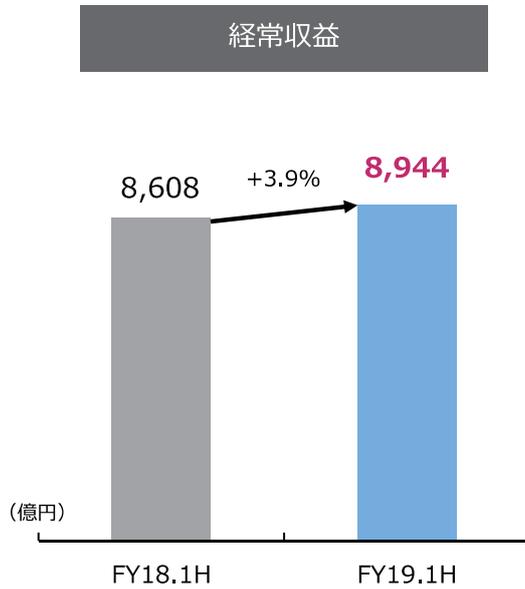
2019年度第2四半期3カ月間の新契約価値および新契約マージンは、米ドル金利の低下や商品構成の変化などにより前四半期を下回った。

2019年度下期の新契約価値は、8月に販売を再開した法人向け商品の貢献などにより、2019年度上期を上回る見通し。

- ◆ ソニー損保は、自動車保険が堅調。
- ◆ ソニー銀行は、住宅ローンが業績を牽引。

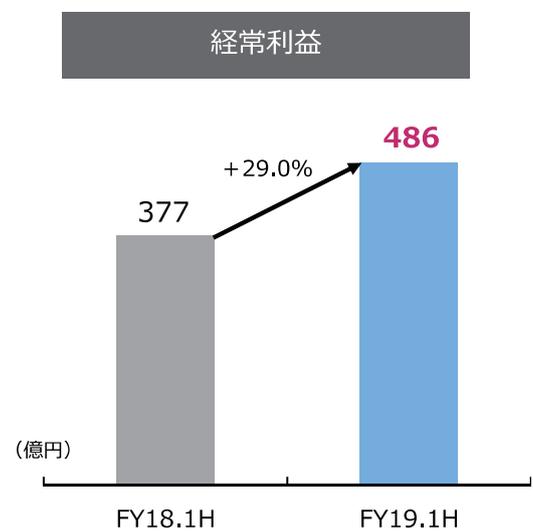
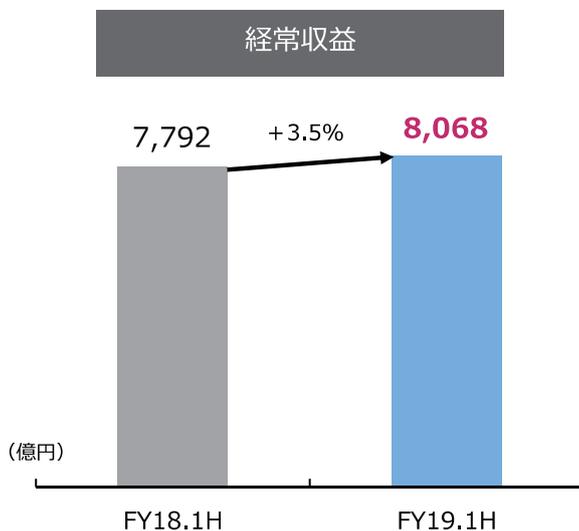
連結業績ハイライト

- ◆ 経常収益：生命保険事業、損害保険事業および銀行事業のすべての事業において増加したことにより、前年同期比3.9%増加の8,944億円。
- ◆ 経常利益：上記すべての事業で増加したことにより、前年同期比26.4%増加の596億円。



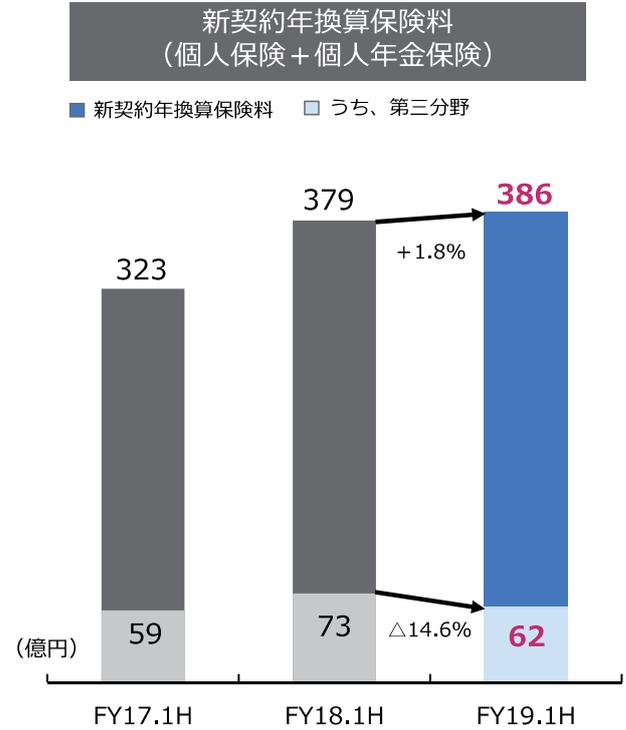
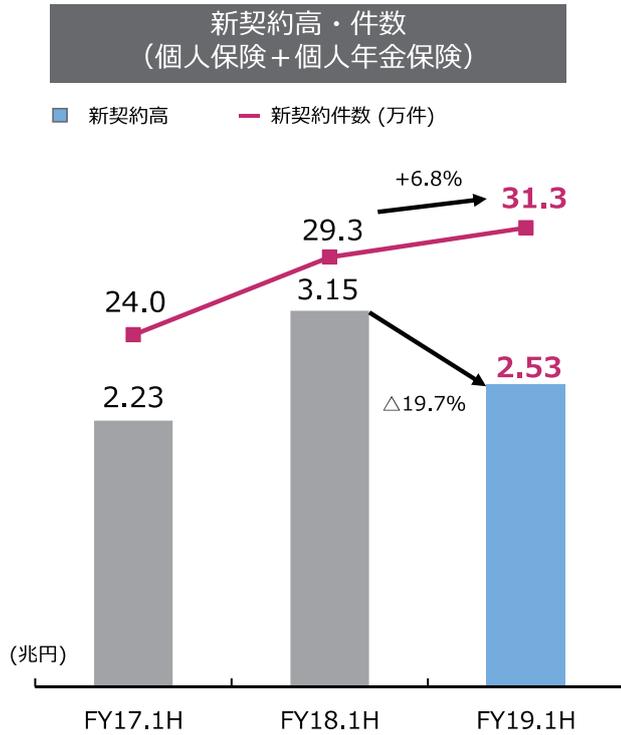
ソニー生命：業績ハイライト（単体）

- ◆ 経常収益：特別勘定における運用益が減少したものの、一時払保険を主とする保険料等収入の増加により、前年同期比3.5%増加の8,068億円。
- ◆ 経常利益：新契約高が減少したことによる新契約獲得にかかる費用の減少、および保有契約高の拡大による利益の増加などにより、前年同期比29.0%増加の486億円。



ソニー生命：業績（単体）①

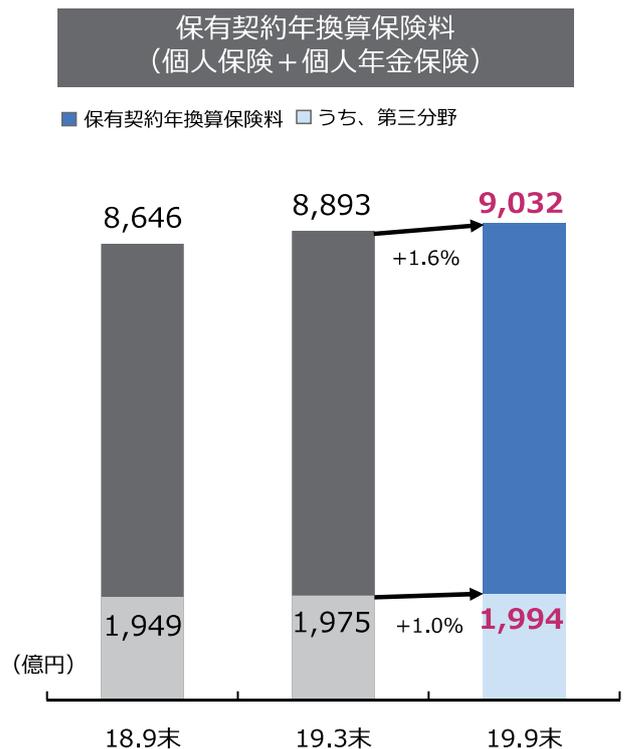
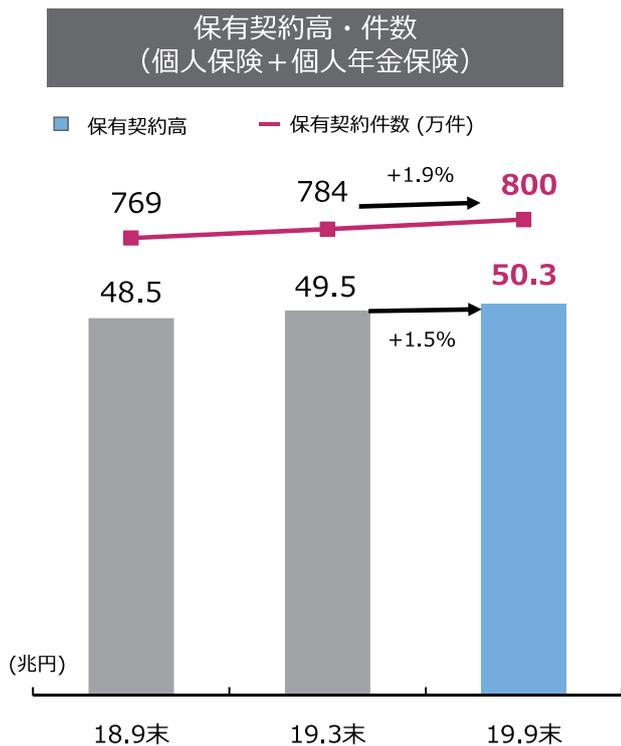
- ◆ 新契約高：家族収入保険の販売減少により、減少。
- ◆ 新契約年換算保険料：定期保険、変額保険の法人向け販売が減少したものの、米ドル建保険の販売が好調であったことにより、増加。



Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

7

ソニー生命：業績（単体）②

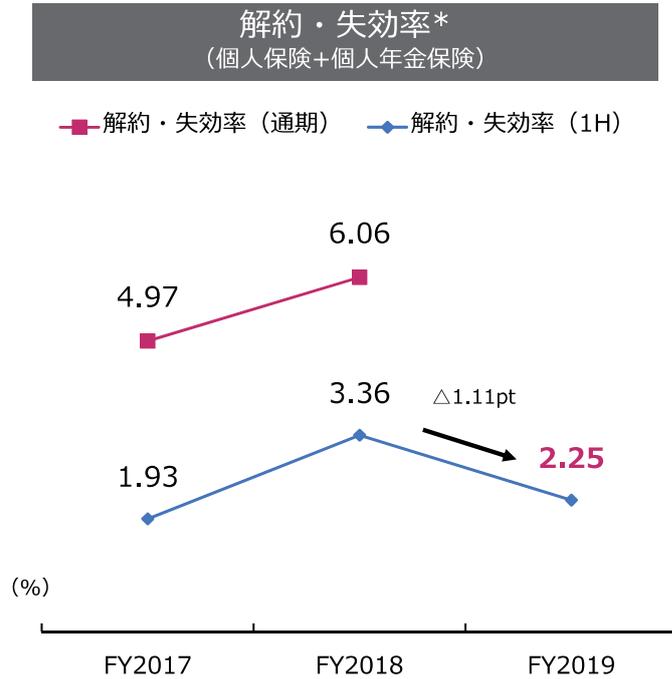


Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

8

ソニー生命：業績（単体）③

- ◆ 解約・失効率：2018年2月に料率改定を行った家族収入保険などの加入にともなう既契約の解約が減少傾向にあることから、低下。



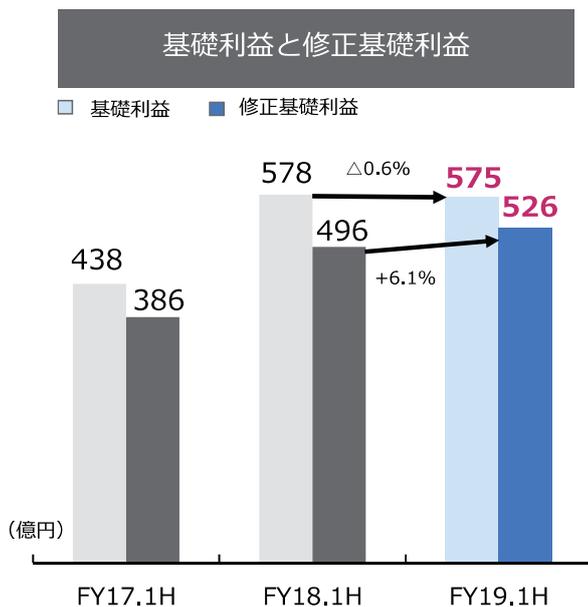
* 解約・失効率は、契約高の減額または増額および復活を含めない解約・失効高を年度始の保有契約高で除した率。

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

9

ソニー生命：業績（単体）④

- ◆ 基礎利益：保有契約高の拡大による増加があったものの、変額保険の最低保証に係る責任準備金繰入額が増加したことにより、ほぼ横ばい。



◆ 基礎利益の内訳

(億円)	FY17.1H	FY18.1H	FY19.1H
順ざや額	93	87	90
変額保険の最低保証に係る責任準備金繰入額 (△) (注1)	△40	△4	△41
修正基礎利益 (注2)	386	496	526

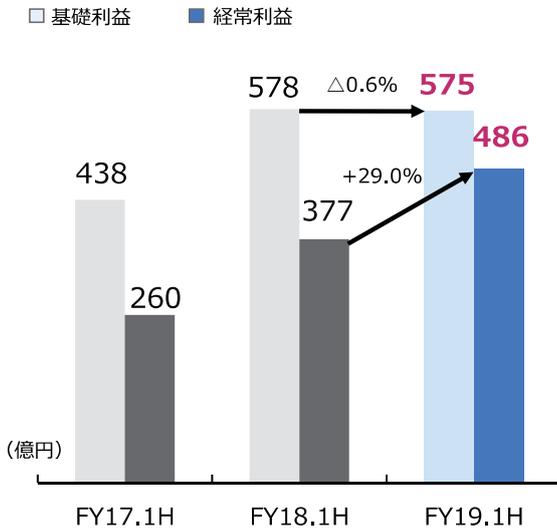
(注1) 変額保険の最低保証に係る責任準備金繰入額のマイナスは繰入額。

(注2) 修正基礎利益 = 基礎利益 - 順ざや額 - 変額保険の最低保証に係る責任準備金繰入額

ソニー生命：業績（単体）⑤

◆ 経常利益：基礎利益の要因に、変額保険に係るヘッジ損益の改善が加わることにより、増加。

基礎利益と経常利益



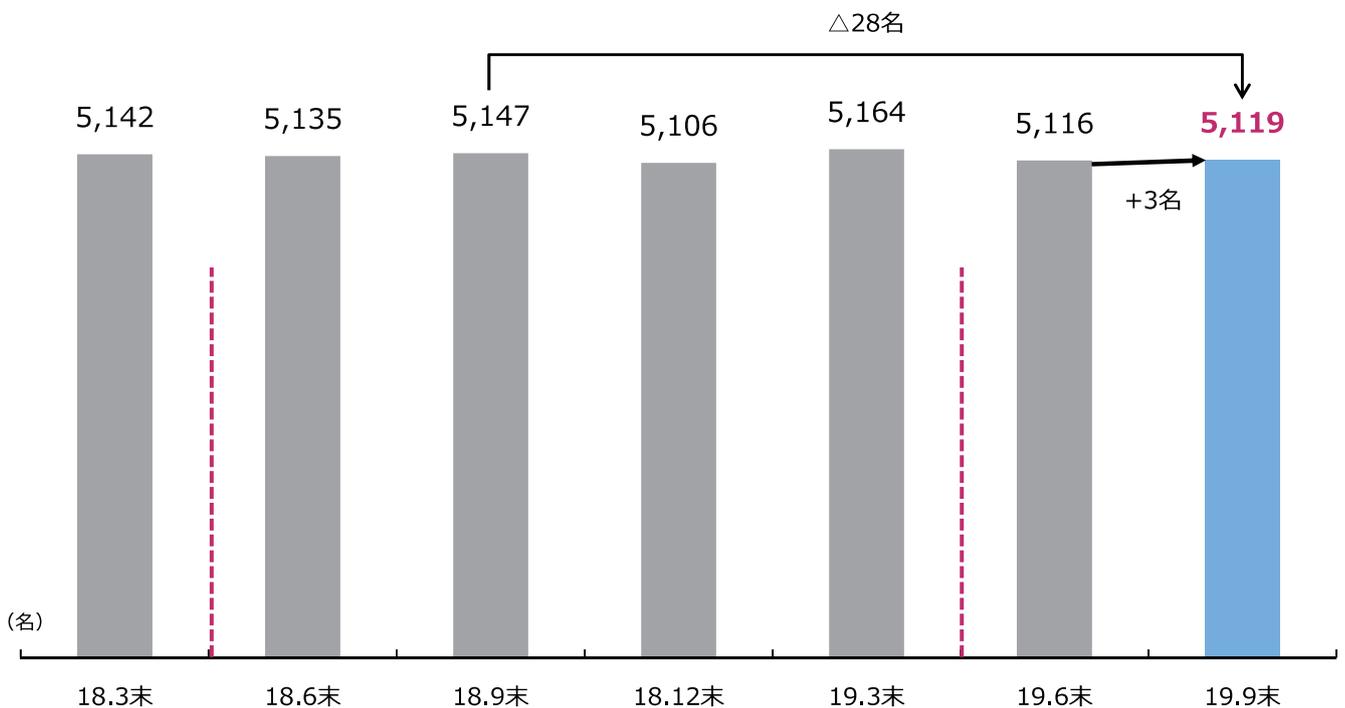
◆ 基礎利益からの差異

(億円)	FY17.1H	FY18.1H	FY19.1H
基礎利益	438	578	575
キャピタル損益 (ヘッジ損益除く) (注1)	△56	△33	△4
変額保険に係るヘッジ損益 (注2)	△85	△123	△36
危険準備金繰入額 (△) (注3)	△36	△44	△46
その他	△0	△0	△0
経常利益	260	377	486

(注1) キャピタル損益は、変額保険に係るヘッジ損益を除く。
 (注2) 変額保険に係るヘッジ損益は、前頁に記載の変額保険の最低保証に係る責任準備金繰入額のうち、市況の変動による影響を相殺するもの。
 (注3) 危険準備金繰入額のマイナスは繰入額。

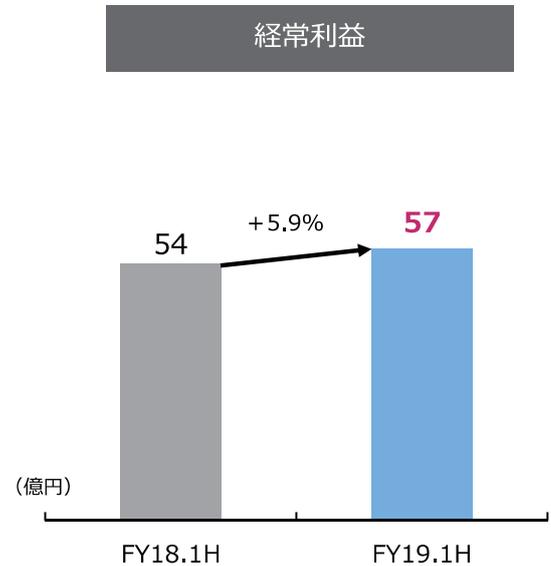
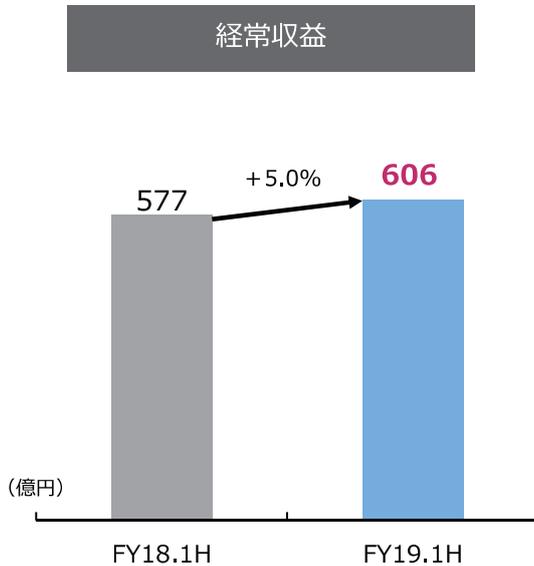
ソニー生命：業績（単体）⑥

ライフプランナー在籍数



ソニー損保：業績ハイライト

- ◆ 経常収益および経常利益：主力の自動車保険で正味収入保険料が増加したことなどにより、経常収益は前年同期比5.0%増加の606億円、経常利益は前年同期比5.9%増加の57億円。

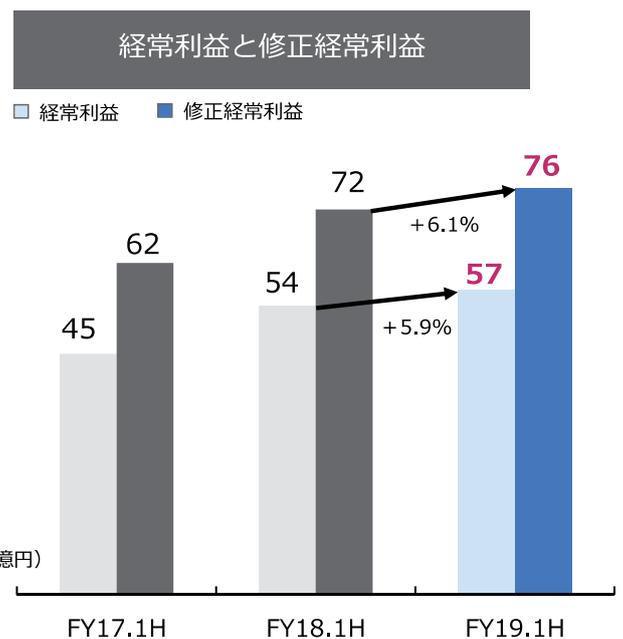
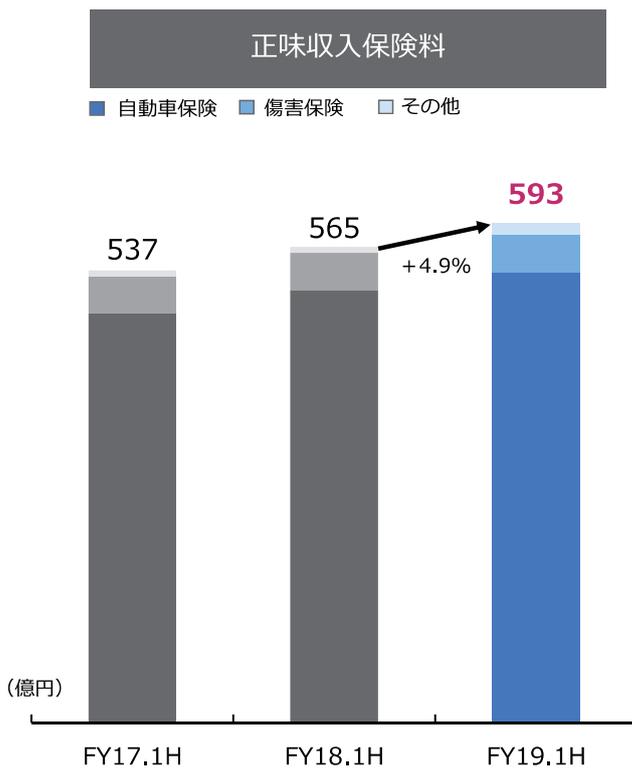


Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

13

ソニー損保：業績 ①

- ◆ 正味収入保険料：主力の自動車保険の契約獲得が順調に推移したことから、増加。



※修正経常利益 = 経常利益 + 異常危険準備金繰入額

(ご参考) 異常危険準備金繰入状況

	(億円)	FY17.1H	FY18.1H	FY19.1H
異常危険準備金繰入額		17	17	19

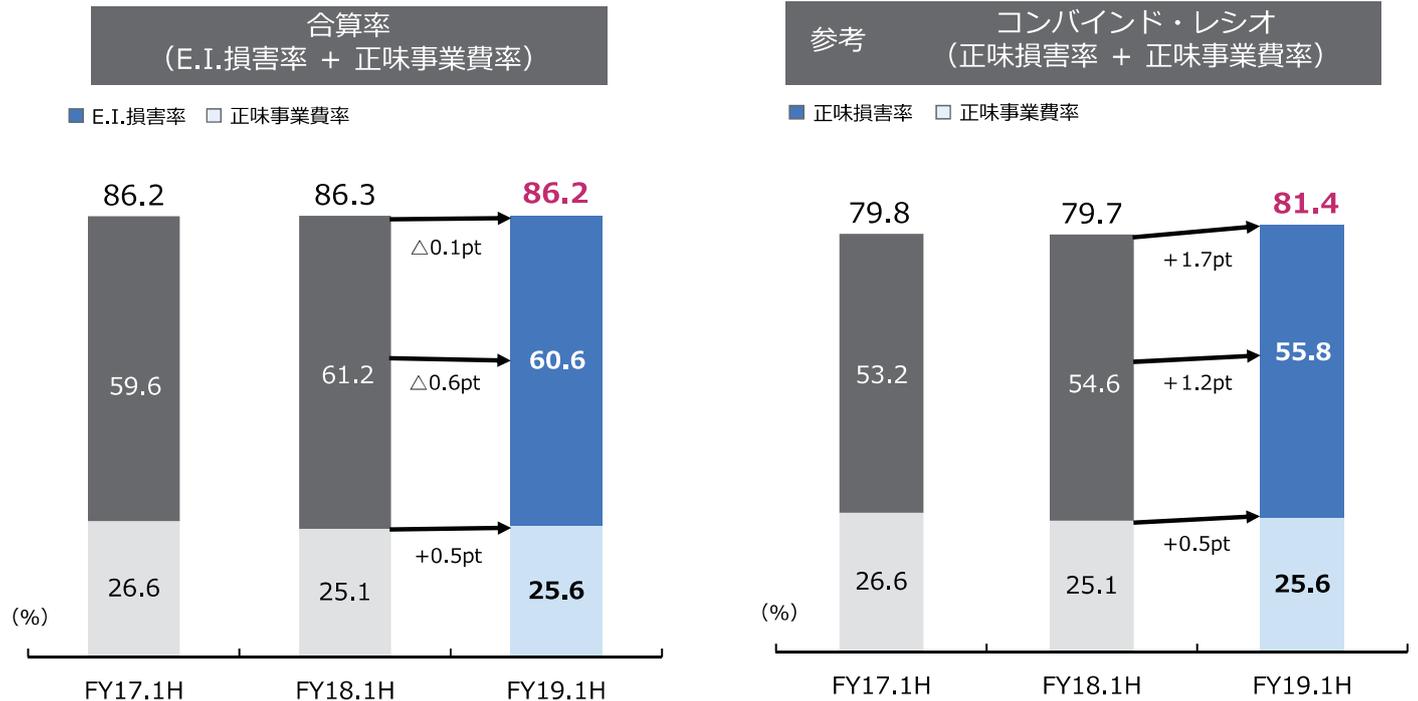
(注) 異常危険準備金繰入額のプラスは繰入額。

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

14

ソニー損保：業績②

- ◆ 合算率：事業費率が上昇したものの、事故率の低下などによりE.I.損害率が低下し、ほぼ横ばい。



(注) E.I.損害率 = (正味支払保険金 + 支払備金繰入額 + 損害調査費) ÷ 既経過保険料
[除く地震保険、自賠責保険]
正味事業費率 = 保険引受に係る事業費 ÷ 正味収入保険料

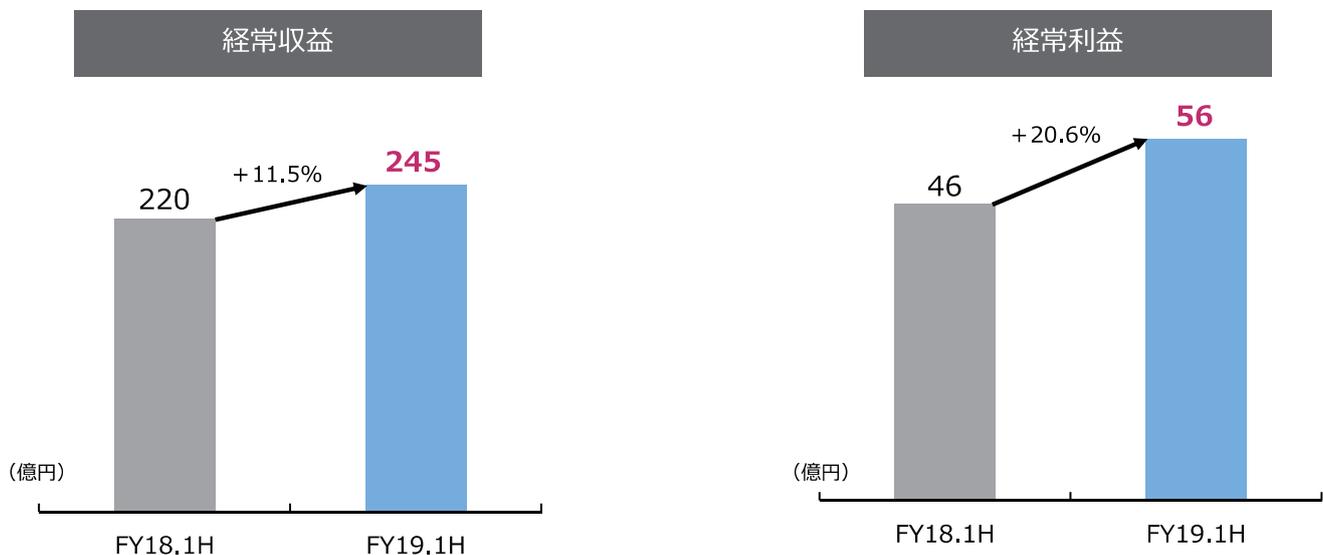
(注) 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料
正味事業費率 = 保険引受に係る事業費 ÷ 正味収入保険料

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

15

ソニー銀行：業績ハイライト（連結）

- ◆ 経常収益および経常利益：住宅ローン残高の積み上がりにもなう貸出金利息などの増加や、有価証券利息の増加により、経常収益は前年同期比11.5%増加の245億円、経常利益は前年同期比20.6%増加の56億円。



Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

16

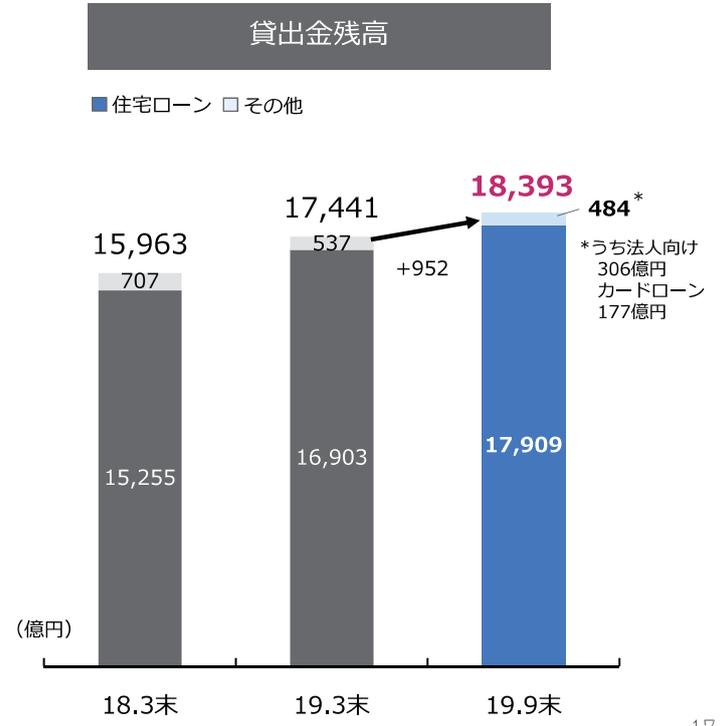
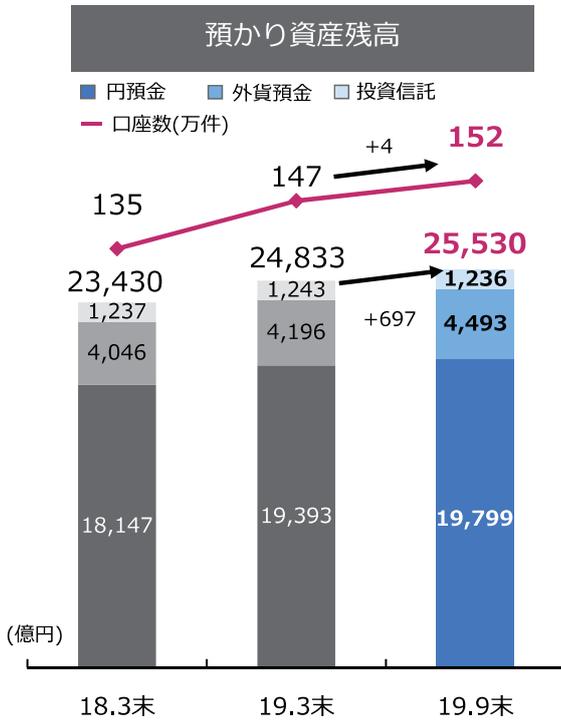
ソニー銀行：業績（単体）

◆ 預かり資産残高

- ・円預金：口座数増加にともなう新規資金の獲得により、増加。
- ・外貨預金：円高進行にともない米ドル中心に購入が進み、増加。

◆ 貸出金残高

- ・住宅ローンの着実な積上げにより、増加。





2019年度連結業績予想

2019年度連結業績予想



連結業績予想については2019年4月26日に公表した数値から変更なし

主要3事業ともに2019年度上期の経常収益および経常利益は期初の想定を上回ったものの、通期予想については、2019年度下期の事業環境などを勘案し、据え置く。

(億円)	FY2018 (通期実績)	FY2019 (通期予想)	前年度比
経常収益	16,291	16,900	+3.7%
生命保険事業	14,643	15,205	+3.8%
損害保険事業	1,151	1,212	+5.3%
銀行事業	460	493	+7.1%
経常利益	938	980	+4.4%
生命保険事業	782	842	+7.7%
損害保険事業	68	70	+1.5%
銀行事業	95	86	△10.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	620	650	+4.7%

※ 2019年6月28日に公表のとおり、ソニーライフ・エイゴン生命およびSA Reinsuranceは、ソニー生命による株式取得により、SFHおよびソニー生命の完全子会社となる予定。上記業績予想には、当該完全子会社化の影響が含まれているが、その影響は軽微。



ソニー生命の 2019年9月末MCEV

2019年3月末を除く数値については、一部簡易な計算を実施しています。
計算の妥当性については第三者の検証を受けていないことに十分ご注意ください。

ソニー生命：MCEV



◆ MCEV増減要因

・金利変動や新契約の獲得などにより、前四半期末に比べ406億円の増加。

◆ 新契約価値および新契約マージン

・FY19.2Q (3M) の新契約マージンは、米ドル金利低下や商品構成の変化などにより、FY19.1Q (3M) に比べ1.6ポイント低下。

・FY19.2Q (3M) の新契約価値は、新契約マージンの低下により、148億円。

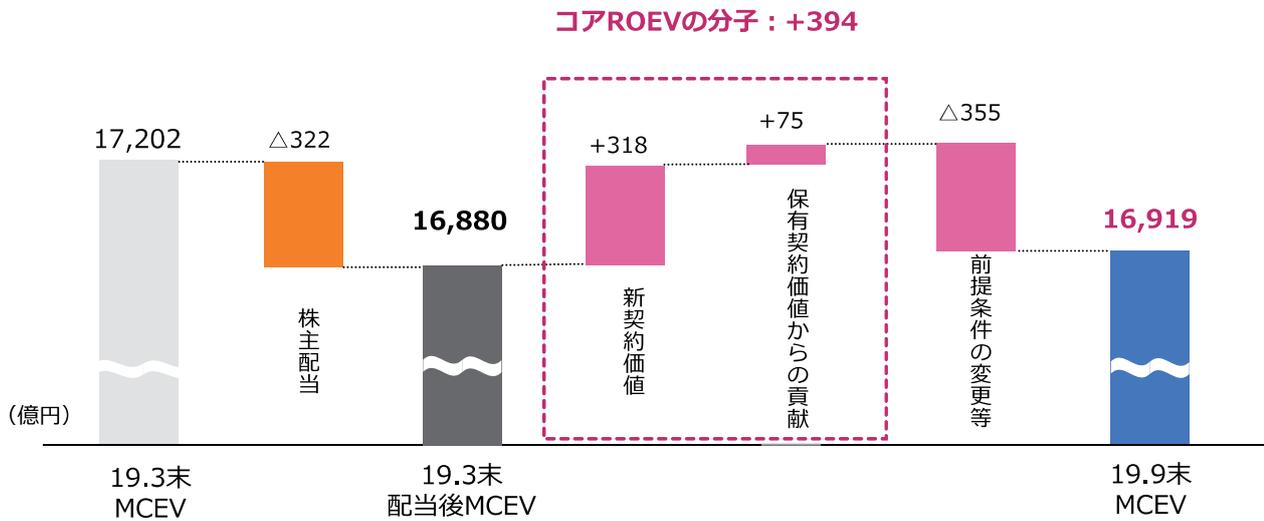
(億円)	19.3末	19.6末	19.9末	増減 対19.3末	増減 対19.6末
MCEV	17,202	16,512	16,919	△283	+406
修正純資産	21,957	24,320	24,989	+3,031	+669
保有契約価値	△4,755	△7,807	△8,070	△3,315	△263

(億円)	FY18.4Q (3M)	FY19.1Q (3M)	FY19.2Q (3M)	FY19.1H (6M)
新契約価値	231	170	148	318
新契約マージン	5.0%	5.4%	3.8%	4.5%

(注) 2019年6月末以降のMCEVの計算は、2019年3月末の前提条件から、主に経済前提と解約・失効率をアップデート。

※国債レートやイールドカーブについては、P. 40-43参照。

ソニー生命：FY19.1H（6M）のMCEVの主な変動要因



(注) 前提条件の変更等の内訳は、保険関係の前提条件の変更：+139億円、経済的前提条件等の変更（金利変動を含む）：△495億円

Appendix |

- ◆ソニーフィナンシャルグループ
 - 連結修正ROEの内訳
 - 連結修正利益および連結修正資本の内訳
 - 連結修正ROEの算式
 - 主要KPIのアップデート
 - 健全性指標
 - クロスセルの状況
- ◆ソニー生命
 - 商品構成
 - 資産運用
 - 一般勘定資産内訳
 - 利配収入内訳
 - キャピタル損益内訳
 - 新契約高の四半期推移
 - 新契約年換算保険料の四半期推移
 - 新契約価値の四半期推移
 - ESR
 - 年金事業の業績
 - 日本国債レートの推移
 - リスクフリーレートの推移（日本円）
 - 米国債レートの推移
 - リスクフリーレートの推移（米ドル）
- ◆各社業績データ（要約財務諸表等）
 - SFH連結・ソニー生命・ソニー損保・ソニー銀行

連結修正ROEの内訳

	FY2018 (12M)	FY18.1H (6M)	FY19.1H (6M)
連結修正ROE	6.7%	3.3%	2.7%
(ソニー生命) コアROEV	6.4%	3.1%	2.3%
(ソニー損保) 修正ROE	15.2%	10.5%	10.2%
(ソニー銀行) ROE	7.3%	3.6%	4.2%

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

24

連結修正利益および連結修正資本の内訳

◆ 修正利益 (分子)

ソニーフィナンシャル グループ (連結) (億円)	FY2018	FY18.1H	FY19.1H
修正利益 (連結)	1,204	600	486

ソニー生命 (単体) (億円)	FY2018	FY18.1H	FY19.1H
新契約価値 *	913	445	318
保有契約価値からの貢献 *	150	71	75
修正利益	1,064	517	394

ソニー損保 (億円)	FY2018	FY18.1H	FY19.1H
当期 (中間) 純利益	49	38	41
異常危険準備金繰入額 (税後)	26	12	13
価格変動準備金繰入額 (税後)	0	0	0
修正利益	76	51	54

ソニー銀行 (連結) (億円)	FY2018	FY18.1H	FY19.1H
親会社株主に帰属する 当期 (中間) 純利益	63	30	37

◆ 修正資本 (分母)

ソニーフィナンシャル グループ (連結) (億円)	FY2018	FY18.1H	FY19.1H
修正資本 (連結)	18,018	17,977	18,337

ソニー生命 (単体) (億円)	FY2018	FY18.1H	FY19.1H
①前年度末MCEV	16,331	16,331	17,202
②配当額	262	262	322
③当年度 (当中間期) 末MCEV *	17,202	17,152	16,919
修正資本 (①-②+③)÷2	16,635	16,610	16,899

ソニー損保 (億円)	FY2018	FY18.1H	FY19.1H
①純資産の部	347	339	363
②異常危険準備金 (税後)	177	163	191
③価格変動準備金 (税後)	1	1	1
修正資本 ((①+②+③) の期中平均額)	505	494	541

ソニー銀行 (連結) (億円)	FY2018	FY18.1H	FY19.1H
修正資本 (純資産の部の期中平均額)	876	872	896

*FY18.1HおよびFY19.1Hは、計算の妥当性について第三者の検証を受けていないことに十分ご注意ください。

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

25

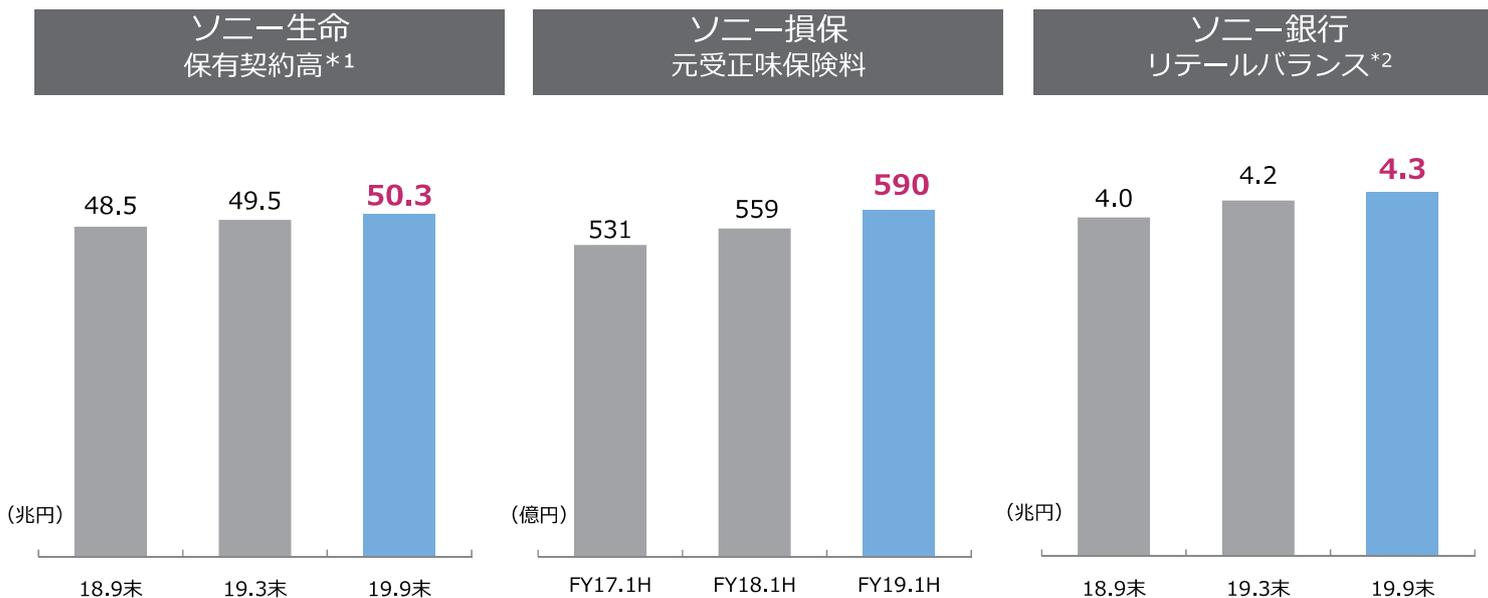
連結修正ROEの算式

保険事業や銀行事業などグループ各社の業態が異なるため、各事業ごとに、修正利益および修正資本に基づく「修正ROE」を算出し、企業価値や資本効率の的確な把握に努める。グループ各社の修正ROEの算式は以下のとおり。

ソニーフィナンシャルグループ*			
	ソニー生命 コアROEV	ソニー損保 修正ROE	ソニー銀行 ROE
分子 (修正利益)	新契約価値 + 保有契約価値からの貢献 ①	当期純利益 + 異常危険準備金繰入額(税後) + 価格変動準備金繰入額(税後) ②	親会社株主に帰属する 当期純利益 ③
分母 (修正資本)	(前年度末MCEV - 配当額 + 当年度末MCEV) ÷ 2 ④	以下の期中平均値 (純資産の部 + 異常危険準備金(税後) + 価格変動準備金(税後)) ⑤	純資産の部の期中平均値 ⑥

* グループの連結修正ROE = 連結修正利益 ÷ 連結修正資本
 連結修正利益 = ① + ② + ③
 連結修正資本 = ④ + ⑤ + ⑥

主要KPIのアップデート



*1 個人保険、個人年金保険の合計

*2 円預金、外貨預金、投資信託、金融商品仲介、一任勘定媒介、個人ローンの合算

健全性指標

	18.9末	19.3末	19.9末	前年度末比
ソニー生命（単体） ソルベンシー・マージン比率	2,618.9%	2,590.5%	2,654.9%	+64.4pt
ソニー損保 ソルベンシー・マージン比率	821.0%	813.0%	876.2%	+63.2pt
ソニー銀行（単体） 自己資本比率（国内基準）	10.43%	9.58%	9.42%	△0.16pt

	18.9末	19.3末	19.9末	前年度末比
ソニー銀行（単体） 不良債権比率（金融再生法開示債権ベース）*	0.11%	0.12%	0.12%	+0.00pt

*不良債権（金融再生法開示債権） / 総与信額
（注）比率は、表示単位未満切捨てで表示。

クロスセルの状況

◆ ソニー銀行における、ソニー生命による住宅ローン取扱い状況

FY19.1H(6M)の住宅ローン新規融資実行金額の11%

2019年9月末の住宅ローン残高の18%

※銀行代理業務取扱い開始：2008年1月



◆ ソニー損保における、ソニー生命による自動車保険取扱い状況

FY19.1H(6M)の新規自動車保険契約件数の6%

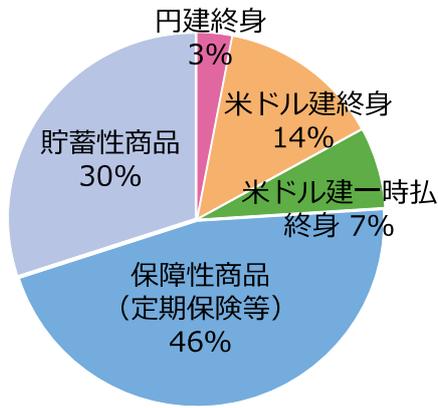
※自動車保険取扱い開始：2001年5月



ソニー生命：商品構成（商品種類別新契約年換算保険料）

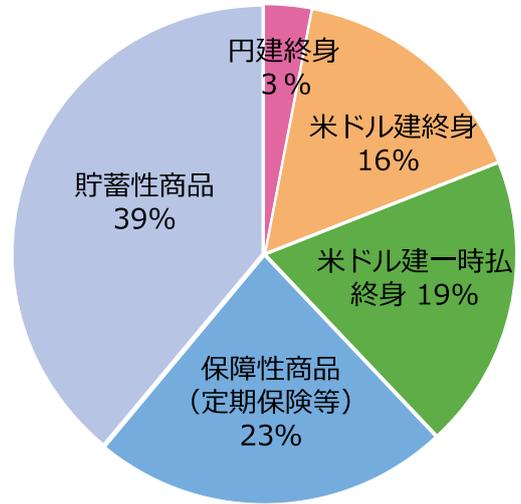
FY18.1H (6M)

379億円



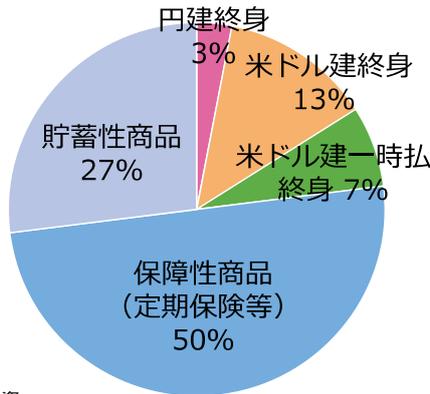
FY19.1H (6M)

386億円



FY18 (通期)

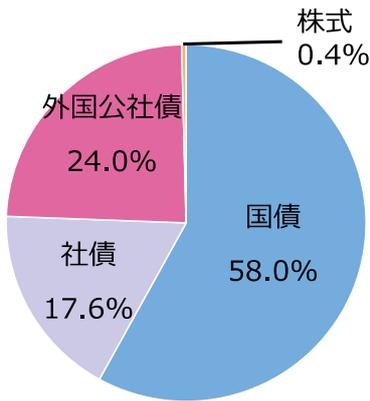
879億円



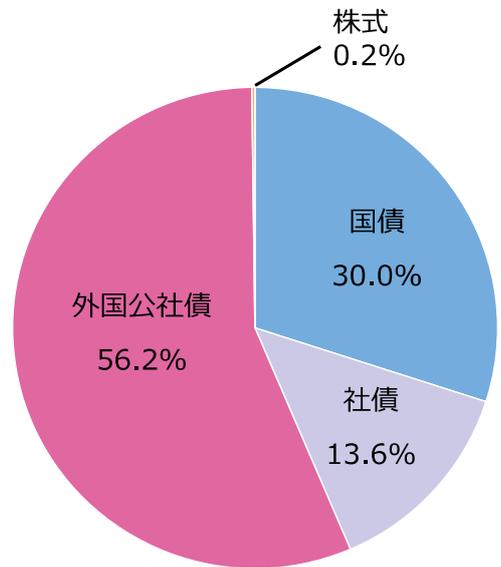
(注) 貯蓄性情商品：養老・年金・学資

ソニー生命：資産運用（一般勘定資産における有価証券の購入）

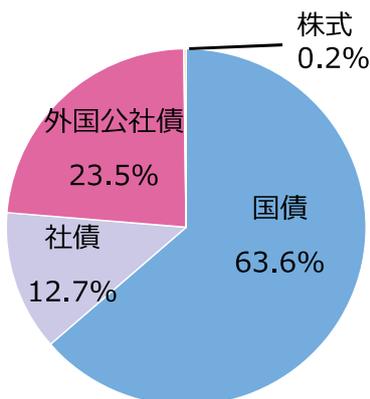
FY18.1H (6M)



FY19.1H (6M)



FY18 (通期)



(注1) 社債には、財投機関債、政府保証債を含む。
 (注2) 上記の表は対象期間の購入金額を100%とした資産配分（子関連出資・政策投資を除く）。

ソニー生命：一般勘定資産内訳

◆ 資産運用状況

金利リスクの低減を目的として、保険契約の持つ長期の負債特性に合わせて超長期債の購入を継続

(億円)	19.3末		19.9末	
	金額	割合	金額	割合
公社債	77,453	85.3%	79,189	83.3%
株式	286	0.3%	276	0.3%
外国公社債	5,421	6.0%	7,668	8.1%
外国株式等	225	0.2%	194	0.2%
金銭の信託	2,693	3.0%	2,698	2.8%
約款貸付	1,983	2.2%	2,036	2.1%
不動産 ^(注)	908	1.0%	901	0.9%
現預金・コールローン	619	0.7%	933	1.0%
その他	1,202	1.3%	1,143	1.2%
合計	90,794	100.0%	95,041	100.0%

◆ 債券のDuration

2018.3末 21.4年
2019.3末 21.8年
2019.9末 21.9年

◆ 「金銭の信託」は主に公社債を中心に運用

◆ 一般勘定資産における公社債（金銭の信託で運用されているものを含む）の実質的な構成比

2018.3末 89.5%
2019.3末 88.3%
2019.9末 86.2%

(注) 「不動産」については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上。

ソニー生命：利配収入内訳

(百万円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期比
現預金	0	0	+22.2%
公社債	64,207	66,031	+2.8%
株式	295	216	△26.8%
外国証券	8,988	13,279	+47.7%
その他の証券	293	11	△96.2%
貸付	3,396	3,500	+3.1%
不動産	4,347	4,860	+11.8%
その他	269	206	△23.4%
合計	81,798	88,105	+7.7%

ソニー生命：キャピタル損益内訳

(百万円)	FY18.1H	FY19.1H
キャピタル費用	40,355	17,821
売買目的有価証券運用損	19	—
有価証券売却損…(3)	34	—
有価証券評価損…(4)	4,026	2,991
金融派生商品費用	19,704	4,251
変額保険に係るヘッジ損…(1)	12,304	3,974
その他有価証券に係るヘッジ損…(2)	2,628	242
米ドル建保険関係の為替差損…(5)	4,461	7
為替差損	—	10,552
米ドル建保険関係の為替差損…(5)	—	10,859
変額保険に係るヘッジ損…(1)	—	△323
その他キャピタル費用	16,570	25
米ドル建保険関係の為替変動に係る責任準備金等繰入額…(5)	16,570	—

(百万円)	FY18.1H	FY19.1H
キャピタル収益	24,715	13,738
売買目的有価証券運用益	—	63
有価証券売却益…(3)	3,316	2,317
為替差益	21,398	—
米ドル建保険関係の為替差益…(5)	21,280	—
その他キャピタル収益	—	11,356
米ドル建保険関係の為替変動に係る責任準備金等戻入額…(5)	—	11,356
キャピタル損益	△15,639	△4,083

(注) 売買目的有価証券運用益(損)、金融派生商品収益(費用)、為替差益(差損)は、それぞれ相殺後の金額を計上。

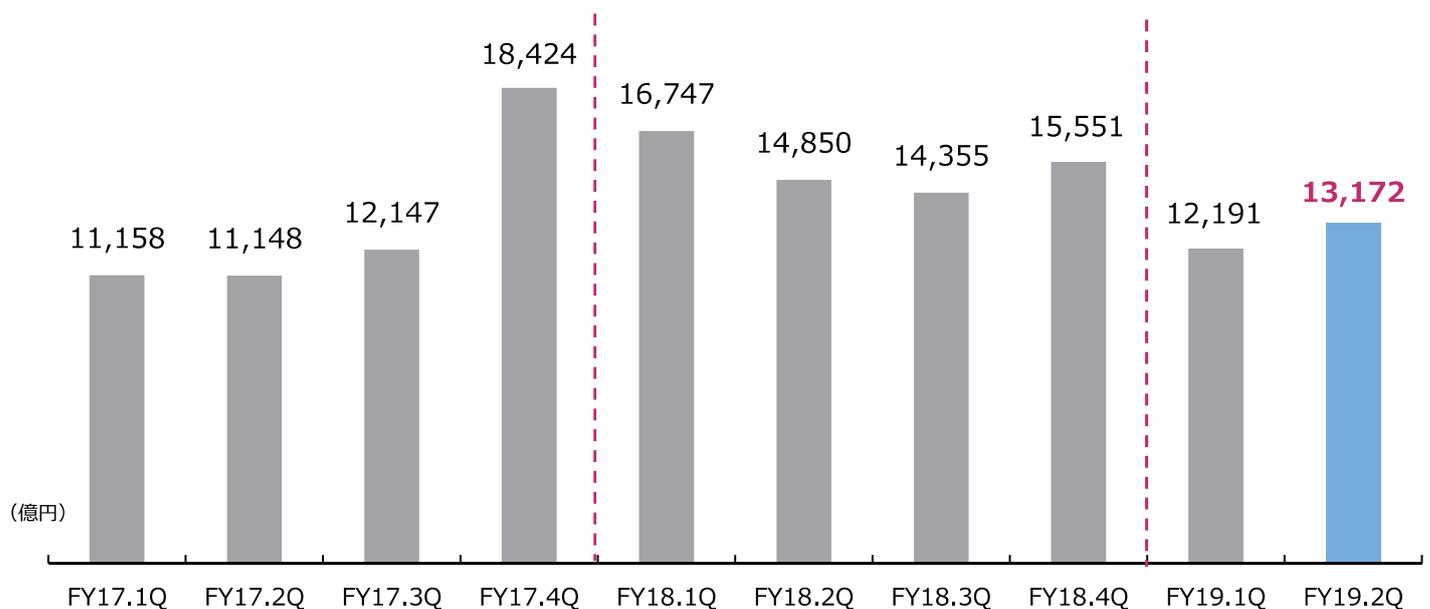
◆ 主な項目のキャピタル損益 (純額)

(百万円)	FY18.1H	FY19.1H
(1)変額保険に係るヘッジ損益	△12,304	△3,650
(2)その他有価証券に係るヘッジ損益	△2,628	△242
(3)有価証券売却損益	3,282	2,317
(4)有価証券評価損	△4,026	△2,991
(5)米ドル建保険関係損益	249	489

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

34

ソニー生命：新契約高の四半期推移

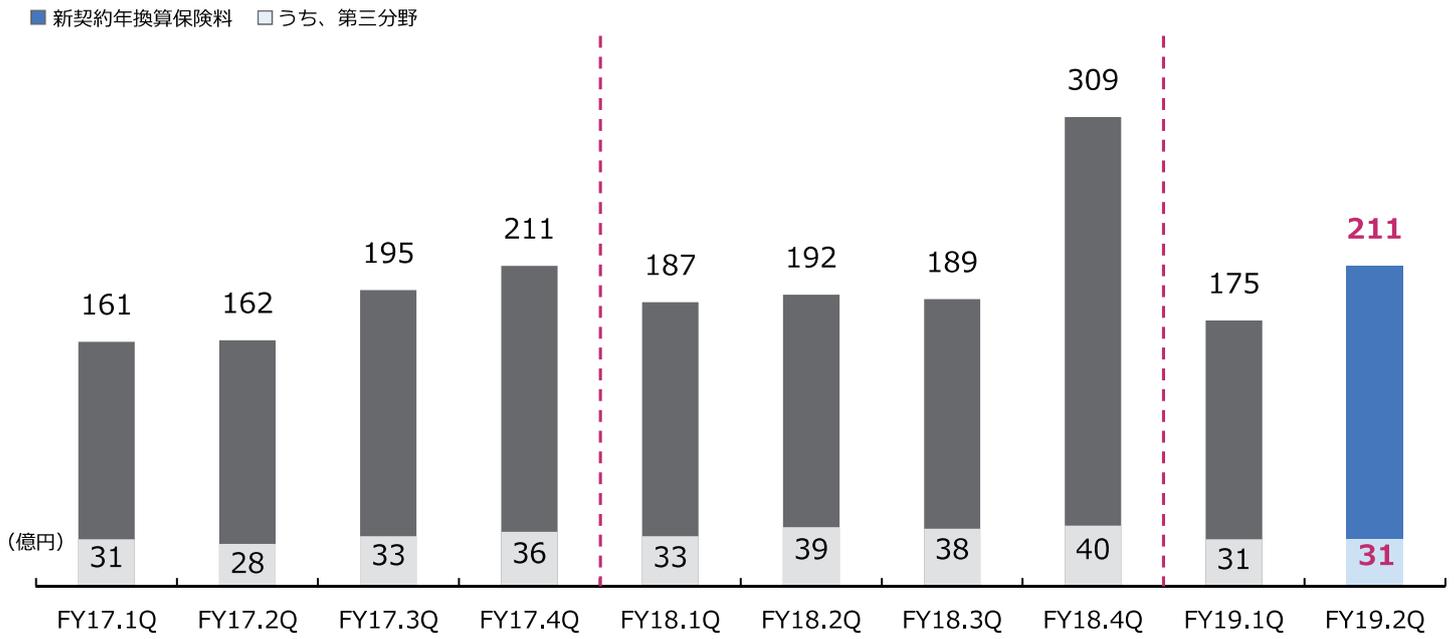


(注) 個人保険・個人年金保険の合計

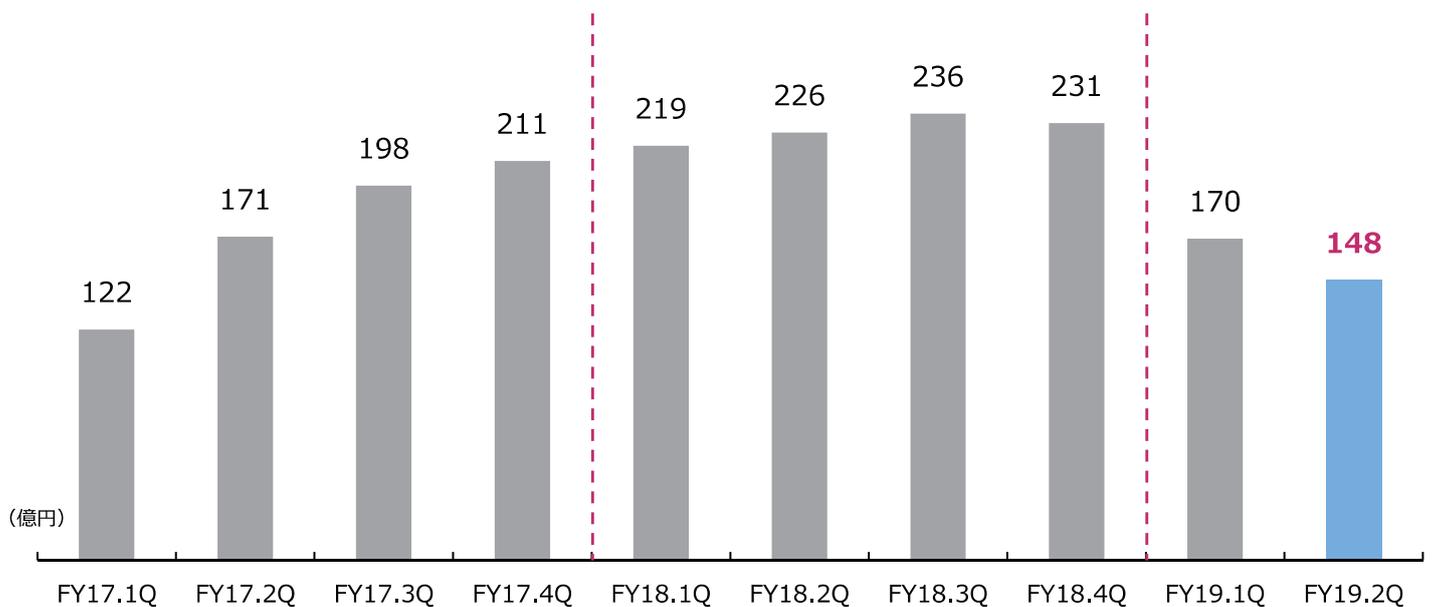
Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

35

ソニー生命：新契約年換算保険料の四半期推移



ソニー生命：新契約価値の四半期推移



ソニー生命：ESR

- ◆ 経済価値ベースのリスク量は、円金利上昇による金利リスクの増加などにより、前四半期末に比べ103億円増加し、7,688億円。
- ◆ ESRは、MCEVの増加などにより、前半期末に比べ2ポイント上昇し、222%。

(億円)	19.3末	19.6末	19.9末	増減 対19.3末	増減 対19.6末
保険リスク	5,473	5,862	5,885	+411	+23
市場関連リスク	3,325	2,999	3,031	△293	+32
うち金利リスク	2,021	1,592	1,667	△353	+74
オペレーショナルリスク	334	350	414	+80	+63
カウンターパーティリスク	30	41	37	+6	△4
分散効果	△1,740	△1,668	△ 1,679	+61	△11
経済価値ベースのリスク量	7,423	7,585	7,688	+265	+103

(億円)	19.3末	19.6末	19.9末	増減 対19.3末	増減 対19.6末
MCEV+フリクショナル・コスト	17,437	16,722	17,094	△343	+371
ESR	235%	220%	222%	△13pt	+2pt

(注) 経済価値ベースのリスク量とは、ソニー生命が保有する各種リスク（保険リスク、市場関連リスクなど）を、市場整合的な方法で総合的に評価したリスク総量。

(注) 経済価値ベースのリスク量の測定においては、1年VaR99.5%水準とし、内部モデルを採用。

(注) 金利リスクは、市場関連リスク内での分散効果考慮前のリスク量。

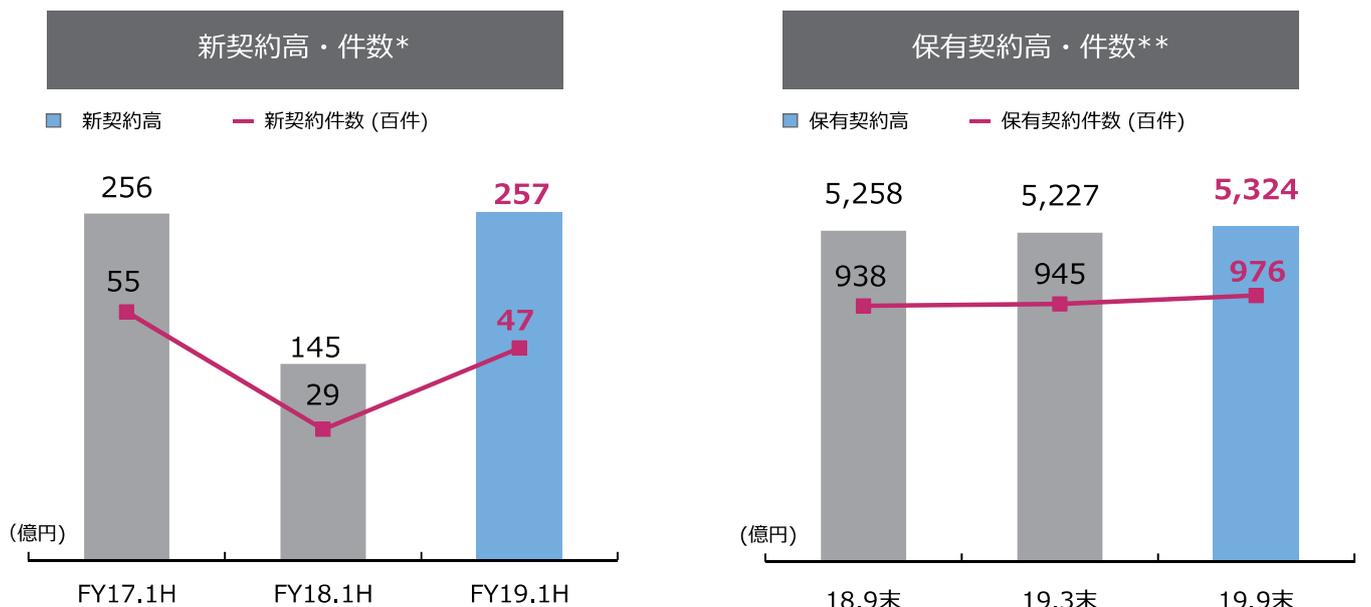
(注) ESRは「(MCEV+フリクショナル・コスト) / 経済価値ベースのリスク量」。

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

38

年金事業の業績

- ◆ ソニーライフ・エイゴン生命の新契約高および保有契約高



*FY17.1HおよびFY18.1Hは個人年金保険、FY19.1Hは個人保険、個人年金保険の合計

**18.9末は個人年金保険、19.3末および19.9末は個人保険、個人年金保険の合計

- ◆ ソニーライフ・エイゴン生命およびSA Reinsurance の中間純利益（△損失）

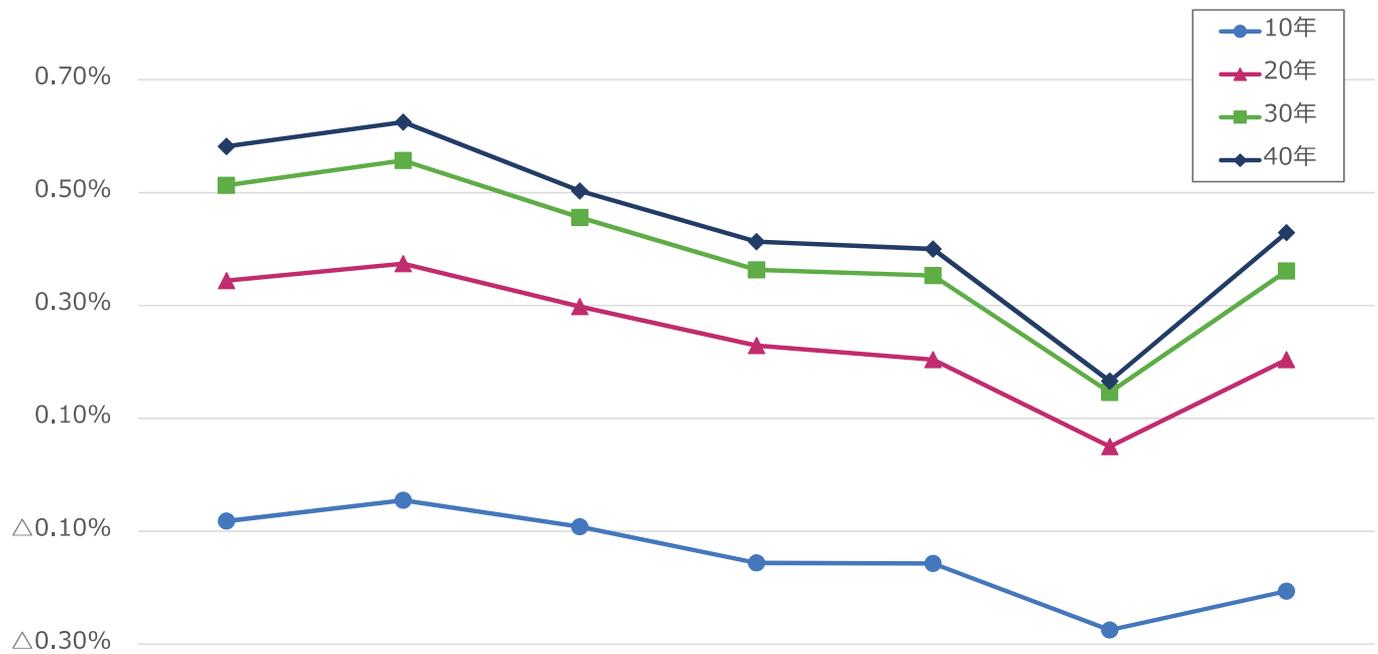
(億円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期差
ソニーライフ・エイゴン生命	△17	△7	+10
SA Reinsurance	11	10	△1

(注) ソニーライフ・エイゴン生命とSA Reinsuranceは、ソニー生命とエイゴン・インターナショナルの折半出資（50:50）による合弁会社であり、SFHの持分法適用関連会社。SA Reinsuranceの業績数値は、米国会計原則に準拠。SFHの親会社株主に帰属する四半期純利益には上記の金額に対する持分相当（50%）を反映。

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

39

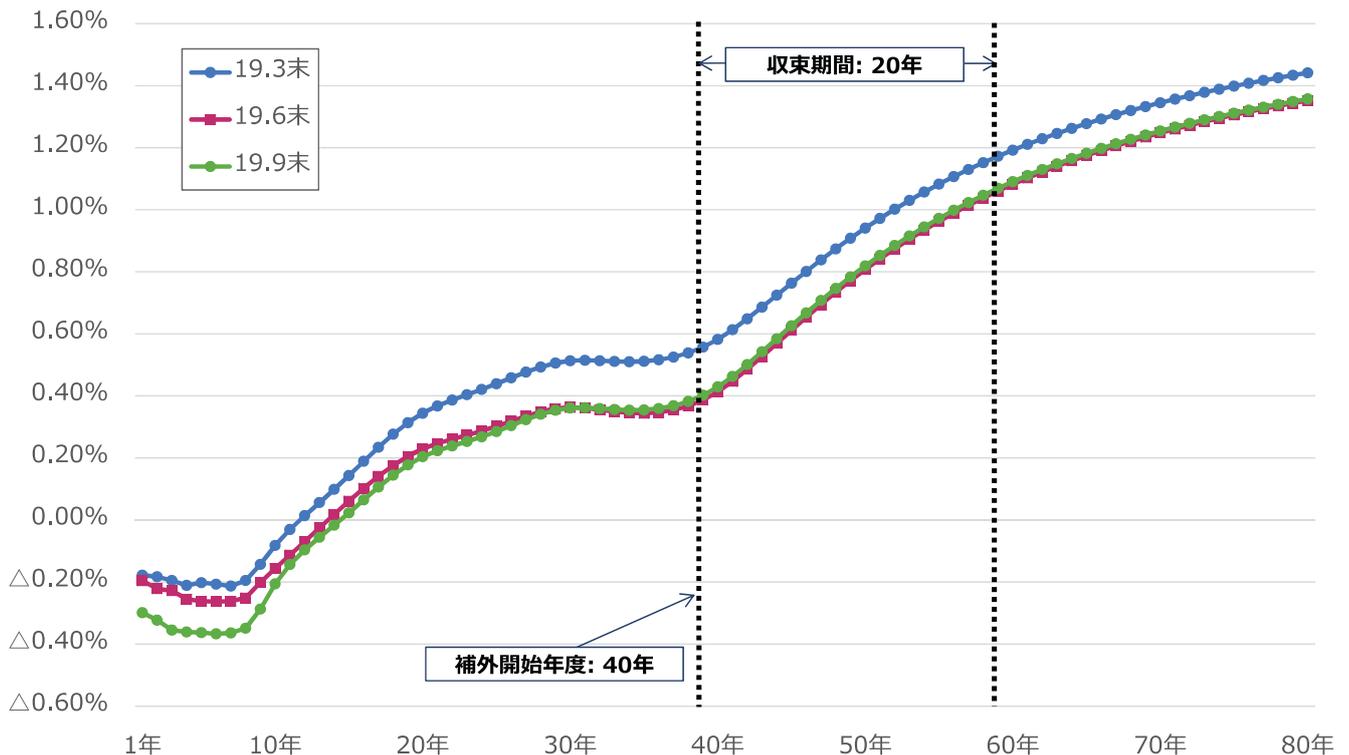
日本国債レートの推移 (パーレート)



	19.3末	19.4末	19.5末	19.6末	19.7末	19.8末	19.9末
10年	△0.08%	△0.05%	△0.09%	△0.16%	△0.16%	△0.28%	△0.21%
20年	0.34%	0.37%	0.30%	0.23%	0.20%	0.05%	0.20%
30年	0.51%	0.56%	0.46%	0.36%	0.35%	0.15%	0.36%
40年	0.58%	0.63%	0.50%	0.41%	0.40%	0.17%	0.43%

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

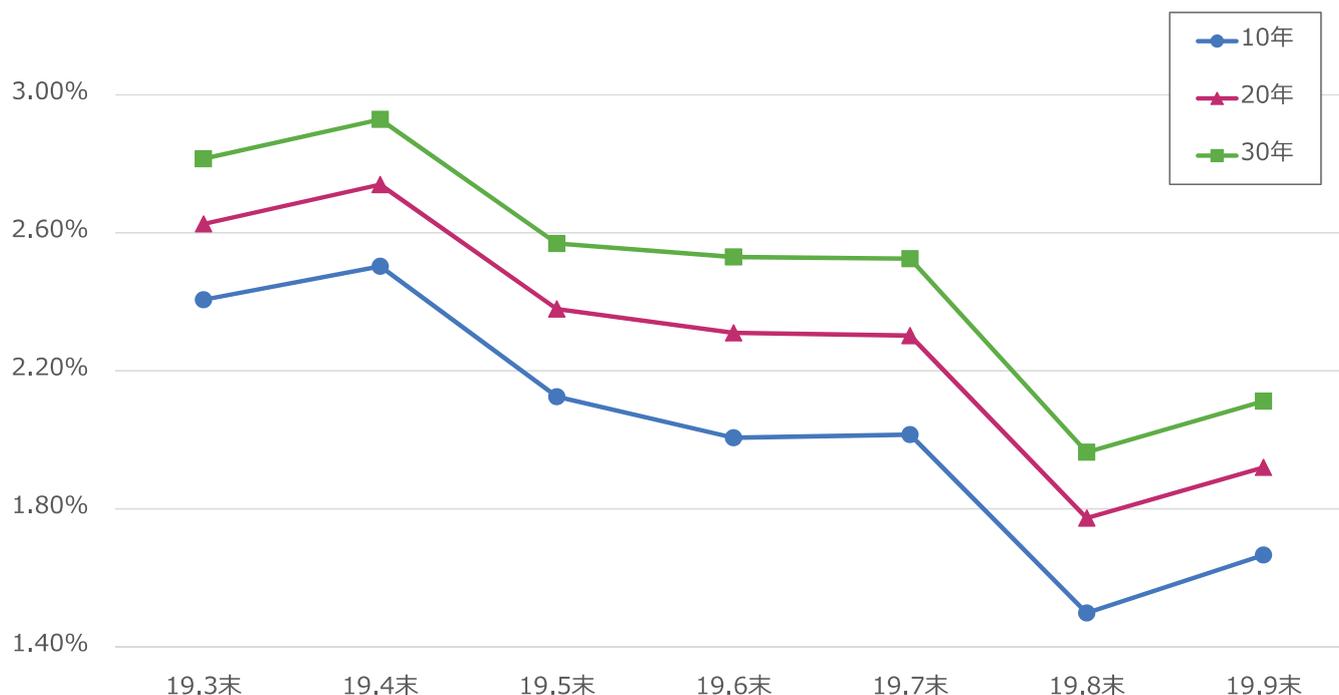
リスクフリーレートの推移 (日本円/パーレート換算)



* 上記のリスクフリーレートは、60年目のフォワードレートが終局金利 (3.5%) に収束するように、Smith-Wilson法により補外。

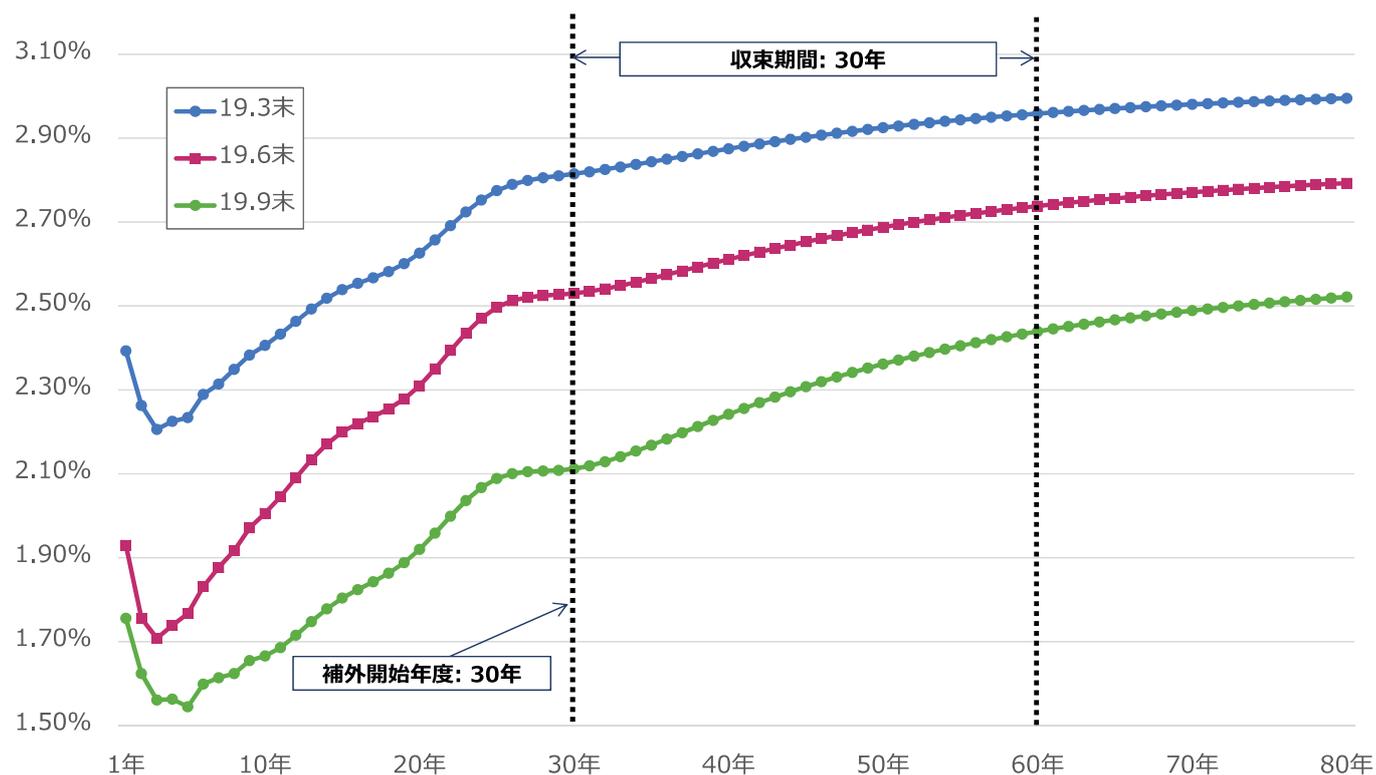
Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

米国債レートの推移 (パーレート)



	19.3末	19.4末	19.5末	19.6末	19.7末	19.8末	19.9末
10年	2.41%	2.50%	2.13%	2.01%	2.02%	1.50%	1.67%
20年	2.63%	2.74%	2.38%	2.31%	2.30%	1.77%	1.92%
30年	2.82%	2.93%	2.57%	2.53%	2.53%	1.96%	2.11%

リスクフリーレートの推移 (米ドル/パーレート換算)



* 上記のリスクフリーレートは、60年目のフォワードレートが終局金利 (3.5%) に収束するように、Smith-Wilson法により補外。

連結：要約財務諸表

		(億円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期比	
生命保険事業	経常収益		7,793	8,069	+275	+3.5%
	経常利益		374	487	+113	+30.3%
損害保険事業	経常収益		577	606	+29	+5.0%
	経常利益		54	57	+3	+5.9%
銀行事業	経常収益		220	245	+25	+11.5%
	経常利益		46	56	+9	+20.5%
その他*	経常収益		17	22	+5	+33.2%
	経常利益		△3	△4	△1	—
グループ連結	経常収益		8,608	8,944	+336	+3.9%
	経常利益		472	596	+124	+26.4%
	親会社株主に 帰属する 中間純利益		317	404	+86	+27.3%

* 持株会社（連結財務諸表提出会社）、介護事業及びベンチャーキャピタル事業にかかる損益と内部取引調整。
FY18.2Qよりソニーフィナンシャルベンチャーズ、FY18.4QよりSFV・GB投資事業有限責任組合、FY19.2QよりSmartLink Network Europe B.V.を含む。

(注) 包括利益：FY18.1H・・・192億円、FY19.1H・・・518億円

		(億円)	19.3末	19.9末	前年度末比	
グループ連結	純資産		6,568	6,816	+247	+3.8%
	総資産		134,682	141,433	+6,751	+5.0%

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

44

ソニー生命：要約財務諸表（単体）



		(億円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期比	
経常収益			7,792	8,068	+275	+3.5%
保険料等収入			5,420	6,654	+1,234	+22.8%
資産運用収益			2,314	1,341	△972	△42.0%
利息及び 配当金等収入			817	881	+63	+7.7%
有価証券売却益			33	23	△9	△30.1%
為替差益			213	—	△213	△100.0%
特別勘定資産 運用益			1,226	413	△812	△66.3%
経常費用			7,415	7,582	+166	+2.2%
保険金等支払金			2,004	2,226	+221	+11.0%
責任準備金等繰入額			4,268	4,151	△117	△2.8%
資産運用費用			266	220	△46	△17.3%
金融派生商品費用			197	42	△154	△78.4%
為替差損			—	105	+105	—
事業費			714	785	+70	+9.9%
経常利益			377	486	+109	+29.0%
中間純利益			254	327	+73	+28.9%

		(億円)	19.3末	19.9末	前年度末比	
有価証券残高			95,238	100,394	+5,155	+5.4%
責任準備金残高			92,684	96,817	+4,132	+4.5%
純資産			5,139	5,252	+113	+2.2%
その他有価証券 評価差額金			1,227	1,334	+107	+8.7%
総資産			103,801	108,974	+5,172	+5.0%
特別勘定資産			13,007	13,932	+925	+7.1%

		(億円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期比	
資産運用損益 (一般勘定)			821	707	△113	△13.8%

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

45

ソニー損保：要約財務諸表・種目別保険引受の状況



(億円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期比	
経常収益	577	606	+29	+5.0%
保険引受収益	565	593	+27	+4.9%
資産運用収益	11	13	+1	+11.1%
経常費用	523	549	+25	+4.9%
保険引受費用	389	405	+15	+4.0%
営業費及び一般管理費	133	143	+10	+7.7%
経常利益	54	57	+3	+5.9%
保険引受利益	42	44	+2	+5.0%
中間純利益	38	41	+2	+5.6%

(億円)	19.3末	19.9末	前年度末比	
責任準備金残高	1,278	1,339	+61	+4.8%
純資産	347	363	+15	+4.4%
総資産	2,196	2,252	+56	+2.6%

◆ 元受正味保険料

(注)「傷害」には医療保険を含む。

(百万円)	FY18.1H	FY19.1H	増減率
火災	110	819	+645.0%
海上	-	-	-
傷害	4,361	4,637	+6.3%
自動車	51,478	53,638	+4.2%
自賠責	-	-	-
合計	55,950	59,096	+5.6%

◆ 正味収入保険料

(百万円)	FY18.1H	FY19.1H	増減率
火災	8	449	-
海上	-	0	-
傷害	4,441	4,502	+1.4%
自動車	51,336	53,491	+4.2%
自賠責	733	863	+17.7%
合計	56,520	59,307	+4.9%

◆ 正味支払保険金

(百万円)	FY18.1H	FY19.1H	増減率
火災	3	9	+131.2%
海上	2	△3	-
傷害	1,402	1,559	+11.2%
自動車	24,749	26,595	+7.5%
自賠責	671	660	△1.6%
合計	26,830	28,821	+7.4%

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

46

ソニー銀行：要約財務諸表・格付け別有価証券残高



◆ 連結

(億円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期比	
経常収益	220	245	+25	+11.5%
経常利益	46	56	+9	+20.6%
親会社株主に帰属する 中間純利益	30	37	+6	+20.7%

◆ 単体

(億円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期比	
経常収益	199	222	+23	+11.6%
業務粗利益	118	132	+14	+11.9%
資金運用収支	114	120	+6	+5.9%
役務取引等収支	△16	△7	+8	-
その他業務収支	20	18	△1	△7.1%
営業経費	76	81	+5	+7.0%
業務純益	41	50	+9	+22.4%
経常利益	42	50	+8	+19.8%
中間純利益	29	35	+5	+19.8%

(億円)	19.3末	19.9末	前年度末比	
純資産	872	879	+6	+0.8%
その他有価証券 評価差額金	39	42	+2	+6.1%
総資産	28,609	30,039	+1,430	+5.0%

◆ 格付け別有価証券残高(単体)

(億円)	19.3末	19.9末	前年度末比	
AAA	2,966	3,278	+311	+10.5%
AA	773	633	△139	△18.1%
A	2,880	3,075	+194	+6.8%
BBB	244	296	+52	+21.4%
格付けなし	100	87	△12	△12.4%
合計	6,964	7,371	+406	+5.8%

Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

47

ソニー銀行：業績（社内管理ベース）

◆ 社内管理ベース

- ・ 資金収支：有価証券利息の増加や、住宅ローン残高の積み上がりにもなう貸出金利息の増加により、増加。
- ・ 手数料等収支：住宅ローンの手数料収入の増加などにより、改善。

(億円)	FY18.1H	FY19.1H	前年同期比	
業務粗利益	118	132	+14	+11.9%
資金収支* ¹ ①	125	130	+5	+4.0%
手数料等収支* ² ②	△13	△5	+8	-
その他収支* ³	6	6	+0	+9.2%
コアベース業務粗利益(A) =①+②	112	125	+13	+12.1%
営業経費等 ③	77	82	+4	+6.3%
コアベース業務純益 =(A)-③	34	43	+8	+24.9%

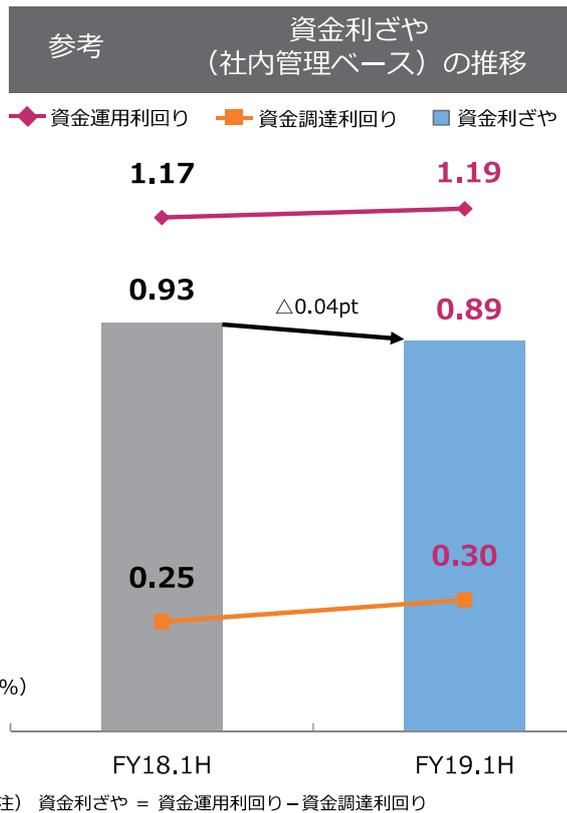
■ 社内管理ベース

損益の実態をより適切に表すよう、財務会計ベースに以下の調整を加えたもの

- *1 資金収支 …… 資金運用収支+その他業務収支に計上されている
実質的な資金運用にかかる損益（為替スワップ収益等）
- *2 手数料等収支 … 役務取引等収支+その他業務収支に計上されている
お客さまとの外貨売買取引にかかる収益
- *3 その他収支 …… その他業務収支から *1 と *2 の調整分を控除したもの
（主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益）

■ コアベース

社内管理ベースのその他収支（主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益）を除いたもので、ソニー銀行の基礎的な利益を表すもの



Copyright © Sony Financial Holdings Inc. All rights reserved.

48



お問い合わせ先：

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社 IR部

TEL：03-5290-6500（代表）